

熊本のやさしい

特集 トマト

2010.No155

平成22年7月1日発行
第39巻第2号



(提供：八代支部)



(提供：熊本県農林水産部農業技術課)

社団法人 熊本県野菜振興協会

CONTENTS

KUMAMOTO NO YASAI

特集 〈トマト〉

トマトの消費動向と今後の熊本産トマトへの期待 **1**
横浜丸中青果株式会社執行役員 立波 裕之

トマト高品質産地の取り組み **3**
熊本県農林水産部農業技術課農業技術支援室 参事 深田 正博

夏秋トマトの取り組みについて **6**
 (平成21年産の取り組み結果から)
J A熊本経済連園芸販売課

これからのトマト戦略について **9**
 (くまもとリーディング野菜確立支援事業)
熊本県農林水産部園芸課 林田 慎一

事例紹介

「はちべえトマト」ブランド力向上に向けた取り組み **13**
八代農業普及・振興課

生食用大玉トマトの加工について **18**
熊本県産業技術センター食品加工室 研究主幹 工藤 康文

産地紹介

J A鹿本ファーマーズマーケット「夢大地館」 **23**
野菜振興協会鹿本支部

地域を担う若人

就農6年目に思うこと **28**
多良木町 愛甲 真慈

人物紹介

トマト生産、そして地域の牽引者～産地のさらなる発展のために **32**
熊本市 村上義博さん (J A熊本市トマト部会)
 野菜振興協会熊本市支部

生産技術

キュウリ抑制栽培における安定生産技術の確立 **37**
熊本県農業研究センター農産園芸研究所 野菜研究室 彌富 道男

イチゴ「ひのしずく」の花芽分化安定技術について **45**
熊本県農業研究センター 農産園芸研究所 野菜研究室

流通情報

平成22年産 すいか・メロン販売経過について **49**
J A熊本経済連園芸販売課

平成22年産 春野菜の販売経過について **52**
J A熊本経済連園芸販売課

トピックス

女性部の消費宣伝活動について **55**
熊本県青果物消費拡大協議会

産業技術センター発熊本に戻って(その3) **59**
 トマトブランド化作戦
熊本県産業技術センター 所長 坂井 滋

表紙

提供：八代支部
 提供：熊本県農林水産部農業技術課

レシピ

ドライカレー

提供：野菜振興協会阿蘇支部

特集

トマトの消費動向と今後の熊本産トマトへの期待

横浜丸中青果株式会社執行役員 立波裕之

平素は熊本県並びに熊本経済連様に於いては青果物の御出荷及び関東熊研会の活動に御協力いただきまして、誠に有難う御座います。

さて、昨今のトマトの消費動向は多様化がますます進んでいます。

以前と比べたらの観点から見ると、大玉トマトのシェアが減少しミニトマト・中玉トマト・調理用トマトなどが拡大し多様化に拍車をかけています。

業務用と店舗販売ではユーザーの求める品質・品種・栽培方法など双方で違います。

例を挙げますと、業務用では東京ダイズニールランド内のレストラン等で使用している大玉トマトは、パーガー用で果肉がしっかりしてゼリー

の垂れない品種を要望されます。(サカタ種の王様シリーズ) サラダ用は甘みと酸味に優れた品種(タキ

イ種)を要望されます。このように用途にあった品質(品種)が求められています。

近年、青果物の五十五パーセントを占めると言われる業務加工のユーザーからもほぼ同様の意見が多く形・色・サイズだけではなく品質についてのきめ細かい要望が求められるようになってきています。

一方、店舗販売ではトマトのアイテムだけ挙げても、大玉トマト・中玉トマト・ミニトマト・濃縮トマト・枝付トマト・色(イエロー等)付トマト・〇〇さんが作ったトマト・〇〇栽培トマトなどがあり、更にこのすべてに於いて品種があるように、お客様のニーズは拡大の一途です。

一般的な店舗でもトマトのアイテムとして平均一五アイテム位は陳列されています。食味(甘さ)を重視したトマト(濃縮)、機能性を重視し

たトマト(調理用)、メニューに合わせたトマト(ミニ・中玉)など取り上げましたらきりがありません。いかにトマトという品目があらゆるお客様から指示を頂いているかの証拠です。

これも、トマトの持つ限りない可能性・魅力だと思えます。

最近では、トマトの専門店の登場・トマトをメインディスプレイにしたお店などお客様の注目度もますます向上しています。

右記の消費者ニーズに答える形で種苗メーカー様も、他品目には比べようがない位トマトには力を入れて開発・改良をしています。ただ、最近の品種の動向を見ますと消費者ニーズよりも生産者ニーズ(耐病性・多収性)に向いている感があり食味にやや何があると個人的に思っています。確かに、生産なくしては消費

私たち全農グループは、生産者と消費者を安心して結ぶ懸け橋になります。

もっと近くに。



全農園芸直販グループ

全国農業協同組合連合会 (JA 全農) 園芸農産部

JA全農青果センター株式会社

東京センター

大和センター

大阪センター

できない原理原則は理解できませんし、生産現場の苦勞も重々承知の上でメーカー様にお願ひがあります。

ここまでトマトが伸びてきた最大の要因は消費者の多岐に渡る要望をメーカー様が取り入れ、更にはその品種の特徴を最大限生かした生産者の方の努力があつてこそここまで伸びたのだと確信しています。

現在の社会環境は、生産者の方から言わせれば納得しづらいかもしれませんが、消費者視点であり消費者から支持されてこそ販売拡大がなされます。

トマトの各種類の特徴を例にとると食味重視(甘み)、果肉の硬度など、機能性を今、一度検証して頂き消費者に喜ばれる品種を開発して頂きたいと思ひます。基本的には食味の向上に重点を置いて頂きたいです。

熊本県産トマトへの期待すること、は、冬春産地で生産量トップであることを最大限生かすことが必要だと思ひます。

期間を通して量があるにも関わらず出荷情報の精度に問題があつて販売のチャンス・ロスを大きく感じます。

現在の販売先との商談は、中長期の売り込みが中心で、直近では価格あ

りきの商談が多く価格的に不利です。量を武器に、中長期の特に業務向けを中心に契約販売を積極的に進めることを推進します。

更に、店舗販売に於いても情報の精度を上げること、量販の再構築が可能だと考えます。

そのような中で産地に対して本年度の販売、更には関東熊研会で月一回実施しています品質査定会の結果を踏まえて品質の評価、更にはお願ひがあります。

大玉トマト

外観での評価は期間を通して問題ないのですが、糖度・食味が生食として食べると何か物足りない意見が多いのです。例えるなら「甘みも酸味もなく淡白な味」なのです。

我々の理想とする、「美味しいトマト」は糖度最低五度以上・糖酸値の優れた物です。

寒い販売時期が中心である御地は、他期間以上に糖度(食味の良いもの)の高い物をお客様は好みます。食味の向上を是非お願ひします。

ミニトマト

大玉同様、外観はほとんど問題なし。但し糖度不足(五度以下)、食味

の良くない物がほぼ全期間ありました。特に年内には目を疑う糖度の産地もありました。大玉以上に生食主力のミニトマトの糖度不足は消費減退に繋がる問題なので食味向上を至急お願ひします。

熊本県産トマトへのお客様から要望は前記のような指摘も少なからずありますが、産地への期待があつてこそです。冬春産地で間違いなく中心である熊本県にはその期待を裏切ることなく生産拡大を望みます。最後に本県への要望・期待をまとめます。

- 一、品質向上、特に食味の向上に向けた全県挙げての取り組み。
 - 二、出荷情報の精度向上。
 - 三、県下リレー販売での販売先確保と拡大。
 - 四、予約値決め販売による販売先の確保。
 - 五、異業種を含めた消費宣伝の積極的な取り組み。
 - 六、量から質への生産者意識の改革以上です。
- 食糧供給基地としての熊本県に更なる期待を持っておりしますので宜しくお願ひします。

静岡市中央卸売市場

県印静岡県青果株式会社

代表取締役社長 松浦 義孝

〒420-0922 静岡市葵区流通センター1番1号

電話 (054) 263-3051

F A X (054) 263-8370

Eメール kennjirusi@hkg.odn.ne.jp

特集

トマト高品質産地の取り組み

熊本県農林水産部農業技術課農業技術支援室 参事 深田 正博

■トップシェアの県産トマト

熊本県産トマトの栽培面積は1,150 haで全国の9%、出荷量は8万トンで全国の12%を越える規模を持つ。12月、1月期には熊本産が4割を超えるシェアを持つ。その状況下でも平成17年頃から販売単価は伸び悩み始め、近年は図3のように国内

産地平均をも下回る状況となっている。つまり、高いシェアを持ちながら、価格形成における影響力が発揮できていない。

■市場評価

この状況を調べる活動の一環として、本年春、熊本県産トマトを扱う市場関係者（関東熊研会）13名に

対し、熊本県産トマトに関する評価を「無記名アンケート」の形で聞き取った。詳細は別の機会で紹介するが、かなり辛口の意見が並んだ。概要を整理すると表1のようになる。食味、着色に関する指摘が多く、次いで軟果、店持ち、出荷予測の精度不足が指摘されている。

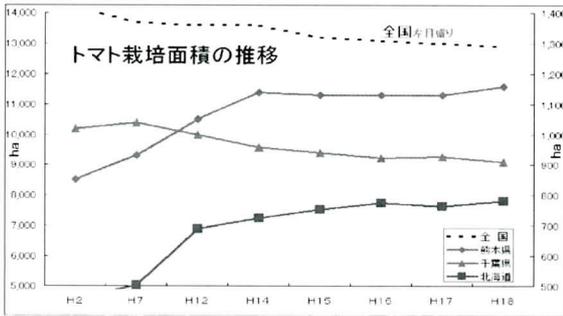


図1 国内トマト主要産地栽培面積の推移

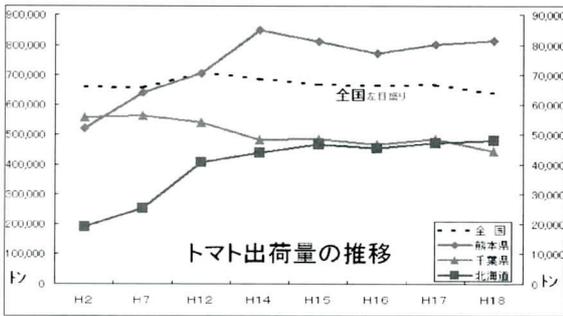


図2 国内主要産地トマト出荷量の推移

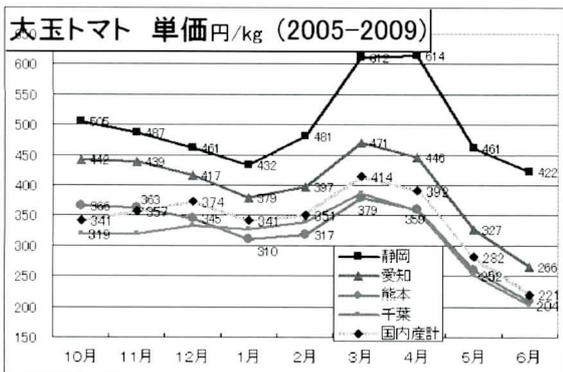


図3 国内主要産地大玉トマト単価の推移
(東京「市場月報」より作成)

表1 熊本県産トマトに対する指摘事項	
1	食味のばらつき 85%
2	着色のばらつき 85%
3	軟果、店持ち 69%
4	出荷予測の精度向上 27%

岐阜市中央卸売市場

果 岐阜中央青果株式会社

代表取締役社長 毛利 久治

〒500-8607 岐阜市西部新所2丁目5番地

電話 (058) 272-3535
 夜間・休日 野菜272-0601、果実272-0578
 ファクシミリ (058) 273-8576
 e-mail g.maruka@sage.ocn.ne.jp

トマトは「果実的な野菜」とされ、現状はイチゴ、メロンと同様に糖度が重要な評価基準の一つになっている。レギュラー品で6度以上、最低でも5度以上が求められ、消費者のリピート率は「食味」の高さに比例している。

厳寒期は日照不足などで栽培環境が厳しくなる一方で、消費量も少なくなる時期でもある。高糖度トマト、ミニトマトなどが重宝される中で主力の大玉トマトの消費を安定させるためには表1の問題点を解決することが前提となる。

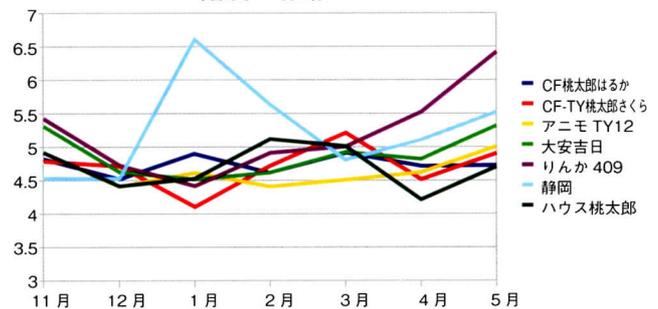
1 食味のばらつき

特定の品種に限らず問題となっており、個人差が大きいことが指摘されている。

本行行った調査で、各産地の主力品種、黄化葉巻病抵抗性品種を時期ごとに食味を比較したが、明確な差はないという結果であった。グルタミン酸など食味に関係するような項目で、やや差が見られたが、今回の食味には影響が見られなかった。(データ略)

また、栽培条件の改善でも比較をしたが、やはり日照・地温条件、葉数、灌水管理は今後も課題として

糖度の推移

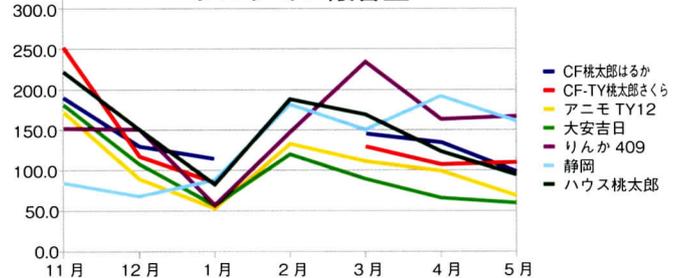


残っている。

J A玉名では出荷時に全員分の糖度調査を行い、品質に対する意識を向上させ、個人間差をなくす努力がなされ、実績を出している。まずは自らが出荷するトマトの実情を把握することが必要である。

本年、八代地域に試験的に糖度センサーを選果ラインに設置し、各生産者の実情を自ら認識してもらう試みを開始する。これを栽培に還元し、底上げを図ることを目的としている。今後、各産地でも簡易な品質評価指標として「糖度」の確認、品質に対する意識向上は必要である。

グルタミン酸含量



2 着色のばらつき

店舗出荷時に「青み」が残る状態では、その日に陳列するには厳しいという意見が多い。さらに箱内ではらつくと販売しにくく効率が悪いため、結果的にその商品は敬遠することとなる。

静岡県の産地では、出荷着色基準を時期ごとに厳格に徹底することをひとつの武器としている。

- ・着色基準以外の出荷物に対しては1玉あたり3円の罰金。
- ・2週間ごとに目慣らし会を実施。
- ・選果機の色識別センサーを高性能機に更新。

『安全・安心で新鮮な青果物』のご提供を目指して！！

県印 三重中央青果株式会社

代表取締役社長 須藤 政良

〒515-2114 三重県松阪市小津町字一の割 800 番地

TEL (0598) 56-8425 FAX (0598) 56-8428 E-mail: mail@kenjirushi-mie.co.jp

熊本県では、各生産者の栽培面積が大きい場合が多く、収穫の着色幅を広くしないと次回収穫時には過熟となることがある。さらに、カラーグレーダーの識別能力に限界があり、箱内での着色ムラも見られる。しかし、このことが産地評価を落とす要因となっているのは明確で、改善が望まれる。

実際の作業体系の見直しを行い、決められた着色番号に沿った出荷を行うことは重要である。これも関係者の意識改善が必要がある。

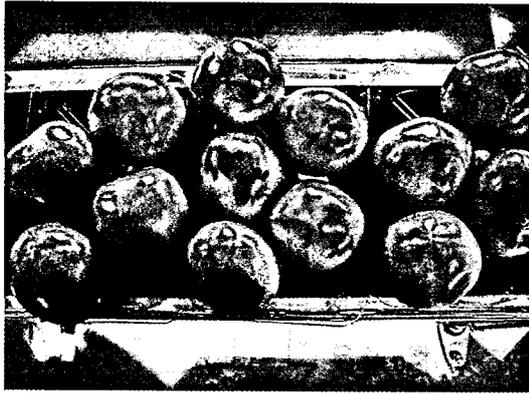


写真1 静岡JA遠州夢咲2月

3 軟果、店持ち

11月、3月以降に軟果が増加する。

① 11月の軟果はおもに10月の大雨で冠水し、根傷みにより草勢が低下

し、軟果やツヤなし果が発生している。これは、定植前からの天井フィルム被覆で解決できる。県トマト専門部会や過去記事でも紹介したが、球磨地域の高温対策、台風対策を伴った天井被覆定植が各地で必要となる。



写真2 球磨地域の天井被覆定植

② 春期以降、現地では着果数の増加や、気温上昇に伴う生育速度に根が追いつけないために起こる養分吸収の遅れ、草勢低下などでの軟果発生が多い。

基本的な摘果、厳寒期の地温上昇が課題となる。

厳寒期の地温については、玉名地域でのQターン整枝が有効であ

るが、本年2年目の詰めを行う。

③ 必要以上の灌水は店持ち、食味に影響する。収量を優先することで目先の所得は取れるが、長い目で産地評価、単価は下がる。

4 出荷予測の精度向上

とくに出荷量が多い時期に予測精度が低下すると、販売の現場では混乱状態となっている。計画販売の能力を超え、当然価格は下落している。

昨年から経済連を中心に、夏秋、促成トマトの出荷予測の試みが再度行われている。現状でうまく稼働している産地を見ると、農家と指導員の観察力、行動力が精度向上の鍵となっている。今後の予測の仕組みを考えるときにも、やはり人為的な要素が鍵となってくる。

これらの事項は、関係する人々全員の意識が変わらないと解決方向には向かわない。まずは全員の意識が同じ方向に向くことが前提となる。

県内で「できない理由」を並べても、競合他産地が前に進むのを止められる訳ではない。それぞれの地域の部会、県全体のトマト専門部長会などでの正面から向き合った検討を今後お願いしたい。

【参考】愛知、静岡産地で特に感じた点。

1 栽培面

- ① 促成長期では「植え替え方式」導入↓草勢、品質向上。
- ② マルチ（高温期敷わら、低温期透明マルチ）
- ③ 直立誘引

- ④ 夜温設定13度以上、4段サーモでも夜間12度以上
- ⑤ 灌水は糖度を意識

2 品質管理面

- ① 糖度チェックの結果を生産者にフィードバックし、公表もしている点が品質の維持向上につながっている。
- ② あえてA品率を10%以下にする（熊本との意識の違い）

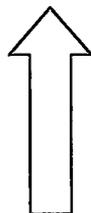
- ③ 規格外品の出荷はペナルティーとする（罰金を科している）。（ここを販売しないことで農家の商品果率向上意識が上がっている。）

3 販売面

- ① ブランド名が重要
- ② 品質の中でも特に糖度、次に着荷時の色、揃いが重要としている。
- ③ 選果基準は、気象不良要因で低下しても一切変えない。

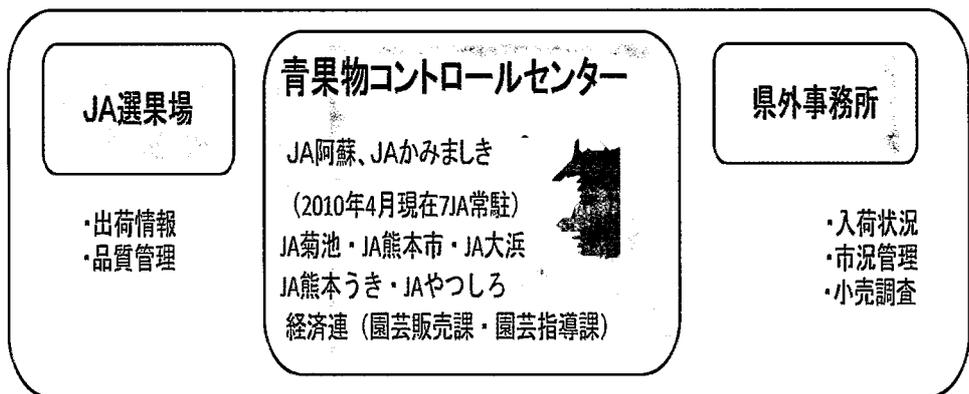
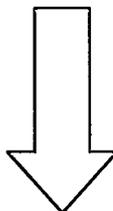
特 集

夏秋トマト重点市場
(福岡大同青果・北九州青果・熊本大同青果・西九州青果)



- ①生産出荷情報
- ③責任出荷
- ⑤販促支援

- ②出荷要請
- ④安定価格確保
- ⑥売り場の確保



夏秋トマトの取り組みについて

(平成21年産の取り組み結果から)

JA熊本経済連園芸販売課

青果物コントロールセンターの取り組みとして、夏秋野菜の主力品目であるトマトを中心に、JA常駐者(阿蘇・かみましき)、JA(各選果場・営農センター)と経済連(園芸部、県外事務所)の生産・販売担当者と一体となり、生産・出荷販売対策に取り組んだ。

■平成21年度の取り組み内容

◆重点市場4社を選定し、連携を図りながら価格対策を行った。

①6月30日から、毎週、重点市場との対策会議等を実施(9月末まで実施)。

②市場からの要請数量・見込価格と産地の出荷計画・目安価格をベースに協議。

③出荷計画を基本に、2JA・4選果場をひとつのまとまりとしてとらえ出荷調整。

◆迅速で、きめ細かな産地・消費地

限りある資源・限りある自然を大切に
土を生かし 根を育て 物を育て
人を育てる —— 信用と奉仕!!

青 大阪中央青果株式会社

代表取締役社長 中島康弘
〒553-0005 大阪市福島区野田1丁目1番86号
TEL 06-6469-6000 FAX 06-6469-6090
URL <http://www.osaka-chusei.co.jp>

情報の提供に取り組んだ。

- ①事前出荷情報として、JA各選果場から翌日の出荷予定数量の報告
- ②作柄情報提供として、圃場での生育状況(着果・着色状態)を毎週画像送信。
- ③消費動向や流通・販売の現状、他県産情等をJA・選果場を通じ提供。

◆JA間で連携しコスト低減に向けた輸送試験を実施。

- ①携帯電話のメール機能を活用し、生産者からの出荷情報を収集し出荷予測による仮分荷を実施。
- ②JA間で共通する仕向け先に対し積み合わせ輸送試験を実施し、貸切率向上による輸送効率化を図った。

■平成21年度の実績

◆顧客との商談が順調に進んだ(市場)・・・その主な理由として、
①統一した目安価格の設定があり協議しやすかった。

- ②画像送信による生産・作柄情報提供は現実感があり効果があった。
- ③査定会を重ねることに着色が揃い品質が平準化した。

◆毎週、産地出荷予定情報と消費地売れ行き情報の交換を行うことで、市場への安定供給体制が図られ熊

本県産のシェアが拡大できた。

- ◆2JA4選果場がまとまり、統一した販売戦略のなかで重点市場への安定供給を行ったことで価格交渉力が向上した。

◆JA間の積み合わせ輸送試験の結果、運賃削減効果が期待できた。

■平成22年度に向けての課題

◆再生産価格の確保↓販売力強化のための計画出荷と売り場拡大を図るための産地情報の精度向上、並びに契約取引、予約相対等への積極的な取り組み拡充を図る。

◆シーズン中数回ではあるが出荷予定数量と実際の出荷量に大きなブレが生じた。

↓事前出荷情報の重要性と意義について関係者で充分確認し、情報の精度向上に努める。

◆JA間積み合わせのメリットを出すためには輸送体制の整備と的確な事前情報が必要。

↓積み込み個所数の集約と事前の荷捌き分荷体制(仮分荷)についての検討を行う。

また、JA間積み合わせ仕向け先の拡大を図る。

◆情報発信の充実

↓生産者への情報提供方法等につ

いても検討するとともに、取り組みの理解促進と効果を上げるための部会代表を交えた会議を開催する。



熊本の野菜



JAグループ熊本
熊本県青果物消費拡大協議会
ホームページへのアクセス
野菜王国くまもと 検索

奈良県中央卸売市場

奈良中央青果株式会社

代表取締役会長 飯田 達男

代表取締役社長 山口 義一

〒639-1124 奈良県大和郡山市馬司町642番地の2

電話 0743 (56) {
7151 (代) 総務・経理
7161 (代) 蔬菜部
7171 (代) 果実部
7154 (代) ファックス

URL: <http://www.nara-chusei.co.jp>

21世紀の「築地ブランド」創造へ



東京シティ青果株式会社

代表取締役社長 福重 憲二

築地本社

〒104-0045 東京都中央区築地5丁目2番1号 専務取締役 沼田浩美
野菜第二部 03-3549-9300 取締役野菜第二部部長 山野井隆俊

千葉支社

〒270-0023 松戸市八ヶ崎2丁目8番2号 取締役支社長 杉田唯彦
野菜第一部 047-348-3311 取締役野菜果実統括部長 藤井 均

URL <http://www.city-seika.com>

特集

これからのトマト戦略について
(くまもとリーディング野菜確立支援事業)

熊本県農林水産部園芸課 林 田 慎 一

一 はじめに

本県は施設栽培のトマト、メロン、スイカ、イチゴ、ナスや露地栽培のダイコン、キャベツ、レタス等の生産が盛んであり、全国有数の野菜生産県です。しかし、平成三年頃をピークに野菜栽培面積は減少に転じ、生産が伸びる品目と減少する品目に分かれてきました。スイカ、メロンが著しく減少する一方、トマトは増加してきました。平成一九年産における本県トマトの生産出荷実績は、作付け面積が一、〇一一ヘクタール、出荷量が八一、一六八トンとなっています(ミニトマト含む)。東京都中央卸売市場の平成一九年産の全国からのトマト入荷量が約九七、〇〇〇トン(ミニトマト含む)ですので、本県トマトの出荷量は東京で食べられるトマトの八割以上の計算になり、出荷量の多さが分かるかと思えます。

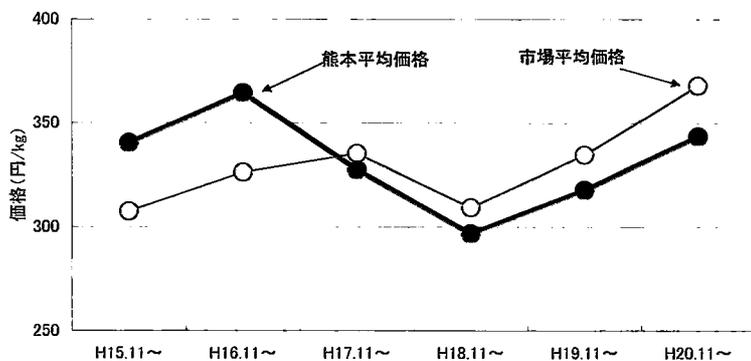
二 トマトを取り巻く状況

近年はタバココナジラミが媒介するトマト黄化葉巻病というウイルス病の発生や一時的な集中豪雨等の気象災害などにより、生産が不安定になってきています。

また、本県トマトは生産量・産出額ともに全国一位であり、冬季の東京都中央卸売市場の占有率が約四〇%である一方、本県トマトの主力時期である十一月から翌年六月までの平均販売価格は、ここ数年市場全体の平均価格より安くなっています(図一)。

また「トマトといえほどの県を連想するか」との問いに、「熊本」と答えた一般消費者は僅か四、二%であったとのアンケート結果もあります。このような状況の中、生産量、出荷量だけでなく品質や販売面でもレベルアップを図り、トマトを「くまもとの顔」となる野菜として確立させることが必要と考えています。

図一 価格の推移(H15～H20年産の11月～翌6月 東京都中央卸売市場)



株式会社 南 大 果

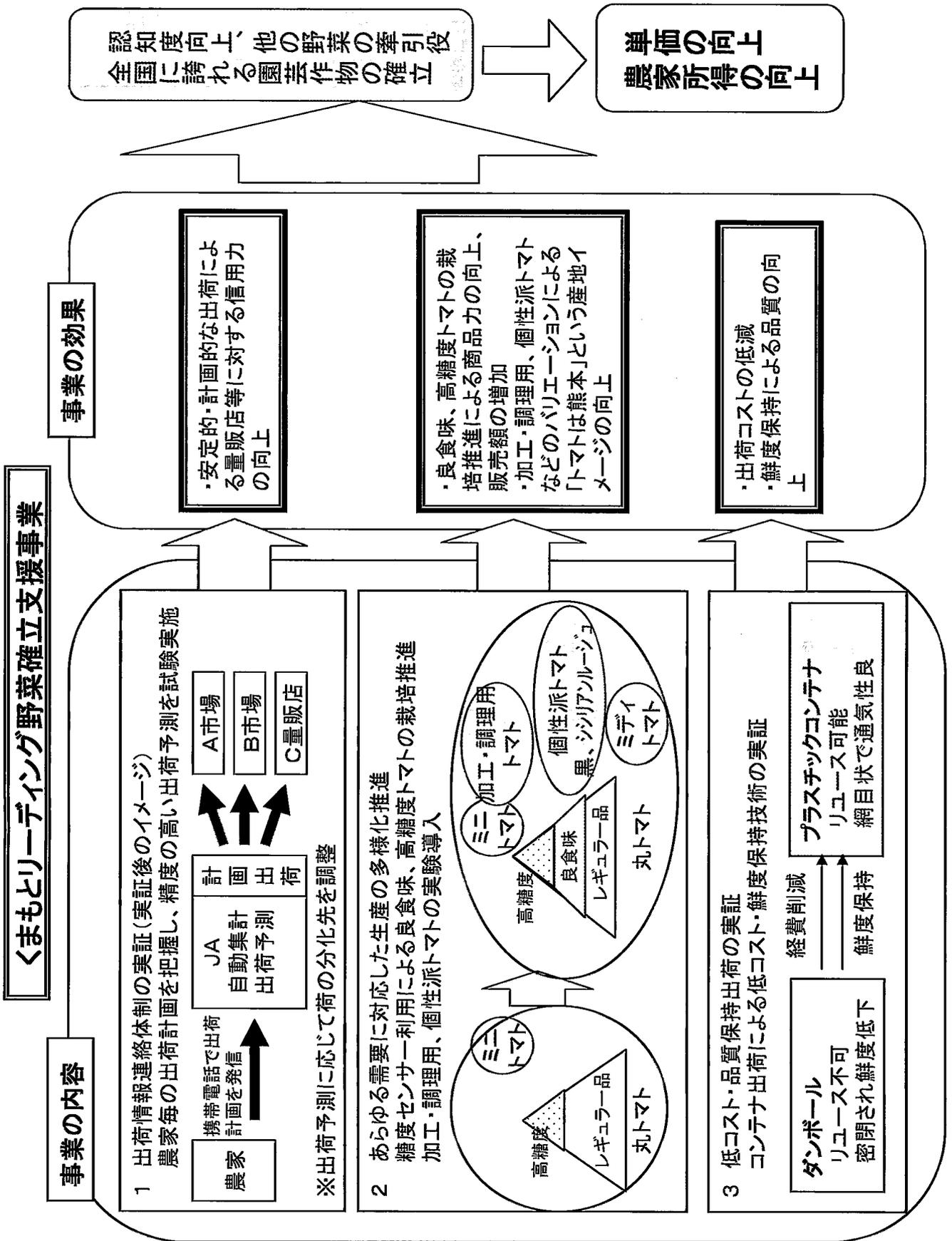
代表取締役社長 大平 泰次

〒556-0012 大阪市浪速区敷津東2丁目2-8

電話 06-6641-野菜 1406
果実 1077

FAX 06-6649-3316

三 くまもとリーディング野菜確立支援事業について (図二)



本事業は、県産トマトの生産力・販売力を高める取り組みを集中的に支援し、「くまもとの顔」となる野菜として確立させることを目的としており、加えて、他の県産果実、野菜のイメージを向上させ、価格が上昇することも期待しています。

本事業の具体的な内容は、以下の三本の柱から成り立っています。

①出荷情報連絡体制の整備

生産者の携帯電話から発信した出荷計画を自動集計する出荷予測システム構築し、市場や量販店等に精度の高い出荷情報を発信する体制を整備します。実需者が販売しやすい環境を整えることで、県産トマトの評価を高めることを目的としています。

②新しい需要に対応した生産の多様化

加工・調理用トマト、色や形、機能性等に特徴のある個性派トマトの試作導入を図ります。さらに、糖度センサーを試験導入し、出荷されるトマト糖度を測定することで市場評価の高い高糖度トマトの出荷数量を高めるとともに、糖度変化の実態を把握し、生産指導にも活用します。

③低コスト・品質保持出荷体制の実証

現状は段ボールによる出荷が主流ですが、コスト面及び環境面から再利用が可能な出荷容器が求められています。さらに、トマトには鮮度も要求されることから、品質保持効果の高い出荷容器であることも求められています。そこで、再利用可能なコンテナを用いた出荷方法が、どの程度低コスト化や品質保持の効果を持つかについて実証します。

これらの取り組みにより、量から質への転換、多様なトマト需要に対応できる産地、量販店等の消費地から信頼される産地づくりを進めるとしてまいります。



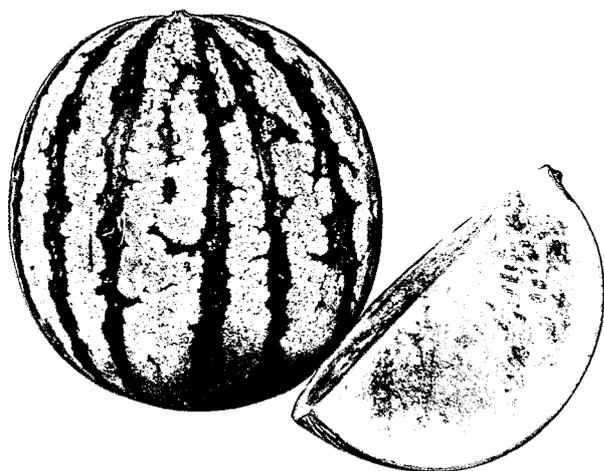
大阪南部合同青果株式会社

代表取締役社長 中 谷 寛

〒591-8012 大阪府堺市北区中村町744番地の1

電話	072-258-1800(代表)	FAX	072-258-1864
電話	072-258-1801(野菜部)	FAX	072-258-1822
電話	072-258-1802(果実部)	FAX	072-252-2212

火の国のスイカ作りのもっこすへ!! 見なッせ この広告を! この品種ば作りなッせ!



促成～半促成栽培に最適

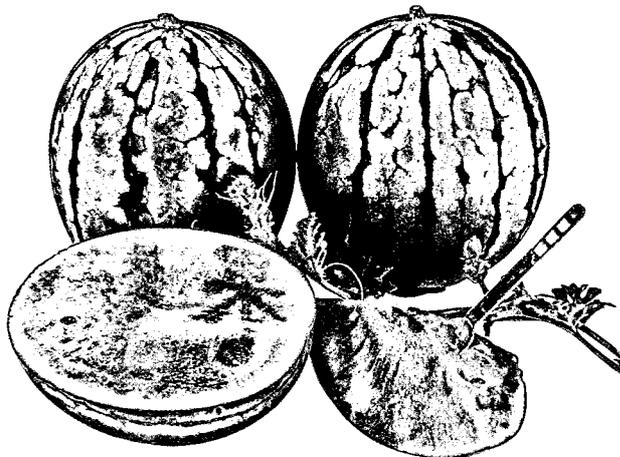
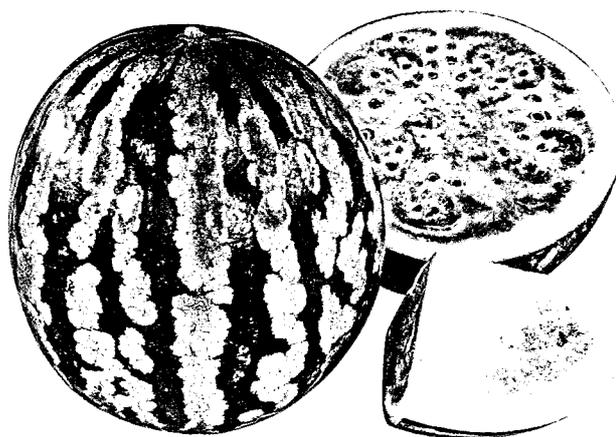
天理交配 春きらら

3～5月収穫の作型に適する強勢種
低温伸長性があり、雌花の着生、
雄花の開葯性に優れる。
果実の着果・肥大性に優れる。
糖度高く、シャリ感に富み食感が良い。

植え替え栽培に最適

天理交配 夏きらら

6～8月収穫の高温期栽培に最適。
果肉は濃桃紅色、食味良く、高糖度。
二次肥大が起こりにくく、秀品率が高い。
高温期のウルミ果の発生極めて少なく、
収穫後の肉質低下が少なく日持ちする。



裂果しにくい小玉西瓜

天理交配 大和小町クール

低温日照下でもツル伸長が安定。
高温環境下に於いてもツ持ちに優れる。
糖度は12～13度に安定し、抜群のシャリ感と
甘味を有する。果肉は鮮桃紅色。
大玉西瓜に近い肉質を持つ。

常に未来を先取りする



株式
会社

大和農園種苗販売部

〒632-0077 奈良県天理市平等坊町110

TEL(0743)62-1183 FAX(0743)63-3445

E-Mail: yamatovs@skyblue.ocn.ne.jp



「はちべえトマト」ブランド力向上に向けた取り組み

八代農業普及・振興課

はじめに

八代地域は全国有数の冬春トマト産地（市町村単位では八代市が栽培面積日本一）であり、JAやつしろから「はちべえトマト」のブランド名で関東・関西市場を中心に出荷され、特に十一月から二月にかけては東京都中央卸売市場で三十パーセントを超える高い占有率を有しています。



近年、トマトの市場価格が低迷する中で、原油価格の上昇により生産コストが増大し、経営を圧迫してい

ます。さらに、市場からは「はちべえトマト」に対し、品質の向上や出荷量予測に対する要望が強くなっています。

このような中、八代地域では本年度からプロジェクト会議を立ち上げ、「はちべえトマト」のブランド力向上に向けた取り組みを開始しましたので、その概要について紹介します。

プロジェクト会議の立ち上げ

取り組みの方向性を協議する場として、トマト生産者代表、物産館、JA、市、町、県をメンバーとしたプロジェクト会議を立ち上げ、六月三日に第一回目の会議を開催しました。会議では、プロジェクトにおける取り組み事項や本年度の活動計画について協議を行い、意識の統一を図りました。

取り組みの詳細については実務担当者レベルで内容を詰めて、プロジェ

クト会議に諮ることとしています。

取り組みの概要

(1) くまもとリーディング野菜確立支援事業

本事業については、本号の特集ページでも紹介がされていますが、八代地域においてもJAやつしろを事業主体として本事業への取り組みが予定されており、①生食用以外の用途など消費の多様化に対応した品種（バラエティトマト）の栽培実証及び試験販売②糖度センサーを活用した糖度の時期別変動などのデータ収集と栽培指導への利用③通いコンテナを利用したコスト低減・鮮度保持効果の実証が行われる予定です。

なお、本事業と連動して、加熱調理などトマトの新規需要に対する消費者のニーズ調査や、栽培時期や品種によるリコピンなどの機能性成分の違いを把握していくことも計画しています。

私たちは太陽と大地の恵みに感謝し健康未来を創造します



京都青果合同株式会社

代表取締役社長 内田 隆

〒600-8847 京都市下京区朱雀分木町市有地

TEL(075)315-8225 FAX(075)314-5464

<http://www.kyoka.co.jp>



バラエティトマト

(2) 消費拡大への取り組み

FAO(国連食糧農業機関)のデータによると、世界で一番トマトを消費している国はギリシャで、国民一人当たり年間一三〇キログラムを消費しているのに対し、日本における国民一人当たり消費量は一〇キログラムでギリシャの一三分の一に過ぎません。

これは、ギリシャではトマトをベースにした肉、魚、野菜料理が頻りに食卓に上るのに対し、日本の消費は依然としてサラダを中心とした生食が中心になっていることが理由と考えられます。

特に八代地域は冬場のトマト産地であり、生食での消費量が減少する時期であることから、今後、トマト

の消費量を拡大していくためには、加熱調理での利用方法をPRしていくことが重要と考えられます。

そこで、本プロジェクトの中では、トマトの料理レシピ作成と販売(小売り段階)での活用を進めることにしています。

併せて、昨年、ブームとなったトマト鍋など、トマト料理のコンテンツも検討しているところです。また、トマト加工品の開発状況については、以前本紙でも紹介しておりますがドライトマトやトマトピューレを使った菓子・パンなどの商品が開発され、平成二一年度から



開発された商品

はピューレ、ケチャップの学校給食への納入が始まっています。

増加する注文に対応できるよう、JAやつしろでは平成二一年度強い農業づくり交付金(国庫補助事業)によりトマト加工所が建設され増産体制が整えられました。

なお、加工品開発支援については、継続して取り組みを行う計画で、本年度は「イケ麺プロジェクト」を立ち上げ、八代農業高校と連携して地元産米粉を利用した麺の開発を計画していることから、トマト加工研究会と協力してこの麺にあったトマトペースのタレの開発を検討しています。

(3) 生産面での取り組み

現在、市場から「はちべえトマト」に対して①出荷予測情報の精度向上、②冬期の食味向上が要望されており、対策を講じていく必要があります。

出荷予測精度の向上については、前述の「くまもとリーディング野菜確立支援事業」において、出荷予測システムの構築が予定されていますが、その側面的支援として、栽培現地において出荷量変動と日射量や気温などの環境要因との相関について調査を行っていく計画です。

また、食味向上については、黄化

神戸市中央卸売市場本場内

 **神果神戸青果株式会社**

代表取締役社長 廣瀬 正行

〒652-0844 神戸市兵庫区中之島1丁目1番1号

TEL (078) 671-5516~8(野菜部)

FAX (078) 671-5564

葉巻病抵抗性品種の検討と併せて品種比較展示ほを設けて果実品質の調査を行うほか、炭酸ガス施用効果の検討も計画しています。

このほか、農業研究センター（農業研究所）と連携しながら、誘引方法の検討も実施を予定しています。

おわりに

ここ数年、黄化葉巻病の発生や原油価格高騰に伴う生産コストの上昇など、「はちべえトマト」を取り巻く環境は厳しく、「少し元気がなくなってきたのでは」という声も聞かれます。

トマトは、本県野菜、ひいては本県農業において重要な位置を占める品目であり、今後とも牽引役としての役割が期待されます。

本年度から新たに始まる「熊本リーディング野菜確立支援事業」における取り組みを核としながら、生産者並びに関係機関一体となった取り組みにより、「はちべえトマト」のブランド力向上を図り、生産農家の収益性向上に結びつけていく必要があります。



栽培状況

 **神果神戸青果株式会社**
明石支社

支社長 平野芳昭

〒673-0044 明石市藤江 2029 番地の1
明石市公設地方卸売市場

TEL (078)921-3211 FAX (078)921-3227

農林水産省登録
第22554号

新発売

新規 線虫防除剤

ネマキック[®] 粒剤

®はアグロ カネショウ(株)の登録商標

有効成分：イミシアホス…1.5% 人畜毒性：普通物



線虫問題に

NEMAKICK

ケリをつける!!



アグロ カネショウ株式会社
東京都港区赤坂4-2-19

線虫問題にケリをつける!!

新規 線虫防除剤

ネマキック® 粒剤

有効成分：イミシアホス…1.5% 人畜毒性：普通物

特長



**すぐどく
キック!**

線虫の種類を問わず高い効果があります。



**なが〜く
キック!**

線虫に対し長期間残効性があるので、栽培期間の長い作物にも適しています。



**むらなく
キック!**

土壤中で成分が速やかに拡散し、土壌条件にかかわらず安定した効果が期待できます。



**かたい
ガード!**

作物への安全性が高く、作物のは種または定植直前の使用でも安心して使用できます。

適用作物と使用方法

作物名	適用害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	イミシアホスを含む農薬の総使用回数
だいこん にんじん	ネグサレセンチュウ	20kg/10a	は種前	1回	全面土壌混和	1回
いちご	ネコブセンチュウ		定植前			
なす トマト ミニトマト きゅうり メロン すいか						
かんしょ						
ばれいしょ	ジャガイモシストセンチュウ	植付前				

平成22年1月26日現在

上手な使い方

土壌水分は、土壌を握ってくずれない程度の水分量が目安です。

は種または植付前に土壌に均一に散布してください。

散布後、表層から20cm程度の深さまで、混和ムラがないように丁寧に土壌と混和してください。



※ネマキック粒剤だけの処理でも十分に効果を上げられますが、線虫が多発する条件または栽培期間の長い作物などは必要により他の防除剤との体系処理をおすすめします。

△ 効果・薬害等の注意

- 散布が不均一であったり、混和が不十分な場合には、効果不足や薬害を生ずるおそれがあるので注意してください。
- 間引き菜、つまみ菜には使用しないでください。
- ミツバチ及びマルハナバチに対して影響があるので、ミツバチ及びマルハナバチの巣箱及びその周辺にはかからないようにしてください。
- 蚕に対して、長期間毒性があるので、桑園に飛散しないように注意してください。
- 本剤の使用にあたっては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合は、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることをおすすめします。
- 空袋は圃場などに放置せず、環境に影響を与えないよう適切に処理してください。

△ 安全使用上の注意

- 誤食などのないようご注意ください。
- 本剤は眼に対して刺激性があるので、眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受けてください。
- 使用の際は農業用マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用してください。作業後は直ちに手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをするとともに衣服を交換してください。
- 作業時に着用していた衣服等は他のものとは分けて洗濯してください。
- かぶれやすい体質の人は取扱いに十分注意してください。
- 治療法…有機リン剤の解毒剤：硫酸アトロピン製剤及びPAM製剤

● 使用前にはラベルをよく読んでください。 ● ラベルの記載以外には使用しないでください。 ● 本剤は小児の手の届く所には置かないでください。

TS10A02(キック1)

事例紹介

生食用大玉トマトの加工について

熊本県産業技術センター食品加工室 研究主幹 工藤康文

はじめに

日本一のトマト生産県である本県では、冬春期は平坦地で、夏秋期は山間高冷地で栽培されるため、周年的に生食用大玉トマト（以下、「トマト」と表記）が生産されている。これらのトマトは産地で選果され、主に県外の大消費地へ出荷されるが、様々な理由により出荷できない規格外トマトは、本県だけでも年間数千tに達すると推定される。従来この規格外トマトは、ほとんどが利用されずに廃棄されていたが、最近ではこのような規格外トマトを用いて、加工品開発に取り組む加工組織等が増えてきて、当センターにもトマト加工品開発の相談が多くなってきた。この規格外トマトを調査したところ、「割れ」や「病虫害」等の損傷により原料として利用できないものはわずかで、着色が不均一のため加工原料として利用しにくいものが多かった。

そこで、規格外トマトを加工原料として利用するため、トマトの成分の追熟にともなう変化を調査し、このトマトを用いてピューレ及びドライ・トマトを試作しその品質等を調査した。

試験の概要

（社）熊本県野菜振興協会では、収穫時の着色程度の目安として「とまと着色基準表（写真1）」を作成している。選果場では収穫時期によって農家に着色No.を示し、農家はその着色No.に合致するトマトを収穫し選果場

とまと着色基準表

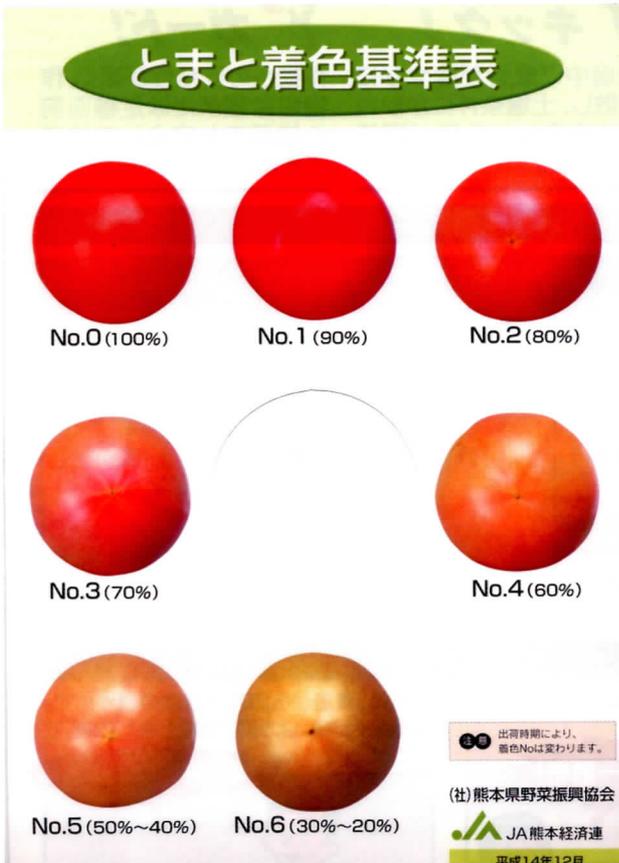


写真1 とまと着色基準表

奈良県中央卸売市場



株式会社 奈良大果

代表取締役社長 松本元延

〒639-1124 奈良県大和郡山市馬司町642番地の2

電話 (0743) 56-7131 (代表) FAX (0743) 56-7104

に持ち込んでいます。そこで、それぞれの着色Noで収穫されたトマトをその時期の気温で追熟し加工原料として使用できるまでの追熟期間を調査するとともに、追熟中の味覚や色調に関する成分の推移を調査した。次に、収穫後追熟したトマトを用いてトマトピューレ及び乾燥トマトを試作し、加工用トマトを用いた市販品との品質の比較を行った。

試験の結果

1 トマトの追熟中の各種成分の推移と加工のための追熟日数

旨味成分であるグルタミン酸は、冬春・夏秋トマトともに追熟により増加した。高血圧予防効果があると言われているGABAは、夏秋トマトでは追熟とともに減少するが、冬春トマトでは追熟中の変化は少なかった。また、グルタミン酸・GABAは、冬春トマトより夏秋トマトで多く、同じ作型ではより高温期の方が多く傾向であった。赤い色調の成分であるリコペンも追熟により増加し高温期ほど多いが、作型の差異はなかった。最近、ガンなどの生活習慣病の予防効果で着目されている成分のリコペンは、加工用トマトでは10mg/100g程度含まれている

が、生食用トマトでも追熟により、加工用トマトに匹敵する含量となった。糖は、追熟中の変動や作型の差異が認められずほぼ一定で推移した。有機酸は、夏秋トマトでは追熟とともに急激に減少し、冬春トマトでは緩やかに減少した(図1)。以上のように、生食用大玉トマトは追熟とともに味覚や色調が向上した。しかし、長期間の追熟を行うと鮮度が失われ、カビや異味・異臭の発生もあるので、加工できるまでの追熟日数は、冬春トマトでは収穫後5〜7日、夏秋トマトでは3〜5日であった(図2)。

2 トマト加工品の品質特性

① ピューレ

夏秋トマトの桃太郎を収穫後、室温下で着色No.0まで追熟した後、ピューレを製造し、市販品と品質の比較を行った。その結果、桃太郎は適切に追熟して加工することにより、市販品並みの粘度、色調及びリコペン含量を有するピューレが製造できた。また、このようにして製造したピューレは、市販品に比べて、Brixや酸度が高く、グルタミン酸やGABAが多かった(表1)。

表1 生食用大玉トマトで製造したピューレの品質

品 種 名	粘度 (mPa·S)	固形物 (%)	灰分 (%)	ハンター a 値 ³⁾	リコペン (mg%)	酸 度 (%)	Brix	タンパク (%)	Glu ⁴⁾ (mg%)	GABA ⁵⁾ (mg%)	全アミノ酸 (mg%)
桃太郎 ¹⁾	2953	16.9	1.9	11.3	16.4	1.2	15.1	2.4	449	280	1198
市販品A ²⁾	2813	13.1	1.3	12.0	18.6	0.6	11.0	1.4	94	77	470
市販品B ²⁾	3774	12.7	1.3	12.0	18.9	0.8	10.5	1.5	111	95	544

- 1) 桃太郎：平成17年7月3日に選果された桃太郎(着色No.3-4)を室温下で着色No.0まで追熟し、ピューレを製造した。
- 2) 市販品：加工用トマトで製造されたピューレを市中で購入した。
- 3) ハンター a 値：測色値(値が大きいほど赤味が強い)
- 4) Glu：グルタミン酸(アミノ酸の一種の旨味成分)
- 5) GABA：γ-アミノ酪酸(アミノ酸の一種、血圧降下作用や精神安定作用があると言われている。)

《生産者の真心を消費者へお届けする》



尼崎中央青果株式会社

代表取締役社長 片山 一治

〒661-0976 尼崎市潮江4丁目4番1号

TEL (06) 6428-3081~3 (営業部野菜課)
(06) 6428-3084~6 (営業部果実課)

FAX (06) 6428-0290

E-mail sosai-1@amaka.co.jp (営業部野菜課)
kajitsu-1@amaka.co.jp (営業部果実課)

② ドライ・トマト

冬春トマトの桃太郎を着色No.3で収穫後、室温下で着色No.2～No.0まで追熟してドライ・トマトを製造した(写真2)。これを、市販品のイタリア産ドライ・トマトの品質と比較するため、温水により成分を抽出し比較検討を行った。その結果、桃太郎のドライ・トマトは市販品に比べて糖や酸が多かった。また、桃太郎のドライ・トマトは、着色No.0まで追熟を進めるほうが、グルタミン酸が多くクエン酸が少ないことから、味覚的に優れていた(図3)。

次に、乾燥温度と乾燥に要する時間及びドライ・トマトの品質成分の関係を調査した。乾燥温度が高いほど水分の蒸発が速く乾燥時間は短くなるが、いずれの温度でも減量率が90%(乾燥前の重量の1割)程度になると、コゲ臭が発生するようになった(図4)。また、40～50℃で乾燥した時の、ドライ・トマトの水分活性を見ると、乾燥16時間程度では水分活性は0.4～0.8までとバラツキが大きく、大部分のトマトを水分活性0.5以下まで均一に下げ、乾燥するには19時間程度まで乾燥する必要がある(図5)。このことから、乾燥温度と乾燥時間は乾燥機の性能や作業性等を考慮して任意に決定し、トマトの乾燥状態を観察しながら、乾燥した物から取り出すようにするほうが良い。

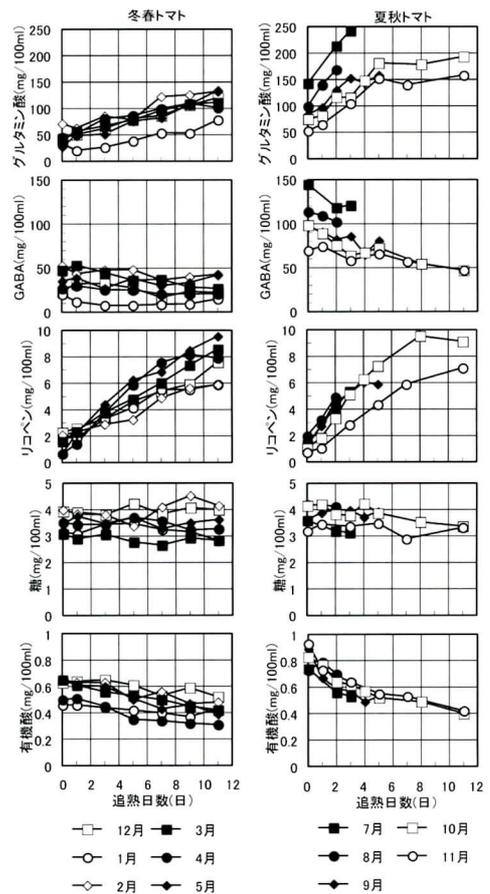


図1 室温で追熟中のトマトの各種成分の推移

- 注1: サンプルは、冬春トマトはハウス桃太郎、夏秋トマトは桃太郎のM玉またはL玉を供試。
 注2: 選果場で選果された後、産業技術センター実験室において室温下で追熟。
 注3: 追熟開始時のトマトの着色程度は、その時期の収穫基準に準じた。

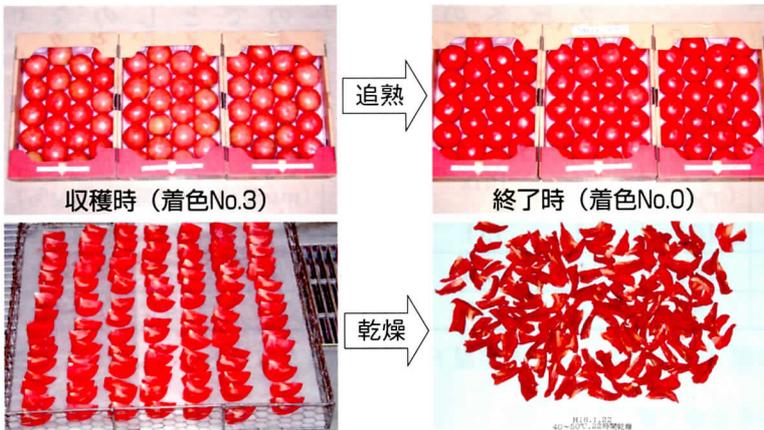


写真2 追熟した冬春トマトで製造したドライ・トマト

注: 着色No.3のM玉(冬春トマト)を室温で7日間追熟。ヘタ取後、各果8分割して、1棚に14果分並べ、40～50℃で通風乾燥。

鳥取市公設地方卸売市場

果 鳥取中央青果株式会社

代表取締役社長 市場 幹雄

〒680-0914 鳥取市南安長2丁目697番地
 電話 (0857) 22-2178(代) FAX (0857) 24-5814

今後の方向性・留意点

規格外トマトを企業ベースの原料として用いることは困難であるが、本研究のとおり、規格外トマトを着色程度別に分別して追熟することにより、加工組織等の小ロットの原料として利用可能であることが明らかとなった。また、生食用トマトは加工用トマトに比べ糖や酸、グルタミン酸含量が多いことから、味覚的に特徴ある加工品が製造できることがわかったが、加工用トマト製品を使い慣れた消費者・実需者には、調理・加工時に留意するように周知する必要がある。

また、本成果は消費者へのトマトの美味しい食べ方の指針として用いることも可能である。すなわち、スーパー等で購入後直ちに冷蔵庫に入れず、室内で赤く完熟するまで追熟することにより、グルタミン酸が増加して美味しさが増すとともに、リコペンも増加して健康に寄与できると考えられる。これからは、このような美味しい食べ方や機能性成分、ストーリー等の情報を消費者に伝えることは、青果物や加工品を問わず、生産者の重要な務めであると思われる。

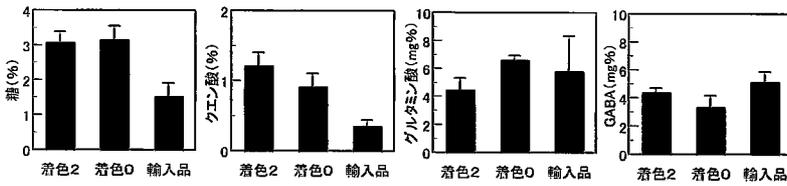


図3 ドライ・トマト温水抽出物の成分

- 注1：着色2及び着色0は八代産桃太郎（冬春トマト）で製造したドライ・トマト。
- 注2：輸入品はイタリア産ドライ・トマトを市中で購入した。
- 注3：10倍量の水を加えたドライ・トマトを60℃で1時間抽出した温水抽出物を分析。

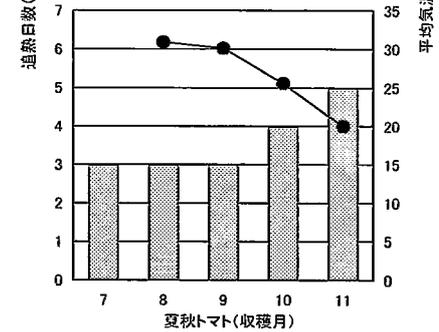
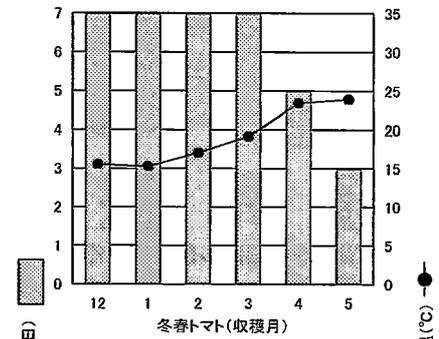


図2 各時期の着色程度で収穫されたトマトが加工原料として使用できるまでの追熟日数とその時期の平均気温

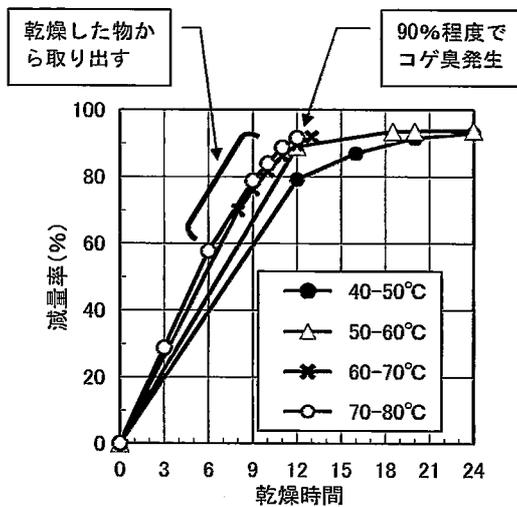


図4 乾燥温度とドライトマトの乾燥経過

- 注1：着色No.5（夏秋トマト）のL玉を20℃で5日間追熟。48果をヘタ取り、各果8分割後1棚に12果分並べ、所定温度で通風乾燥。
- 注2：減量率 (%) = $\frac{\text{乾燥前重量} - \text{乾燥後重量}}{\text{乾燥前重量}} \times 100$

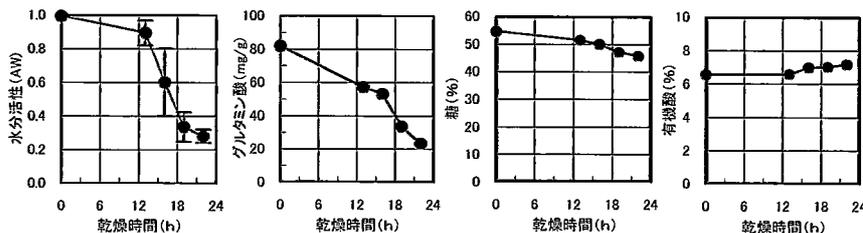


図5 乾燥（40～50℃）中の水分活性及び成分の推移

ナントの美味しくて安心品種のご提案



ナント交配

紅孔雀

- ・早出しから遅出しまで広い作型で栽培出来る
- ・着果・玉伸び良好で形状よし
- ・濃紅桃色で空洞が少ない



ナント交配

愛娘

赤肉
メロン

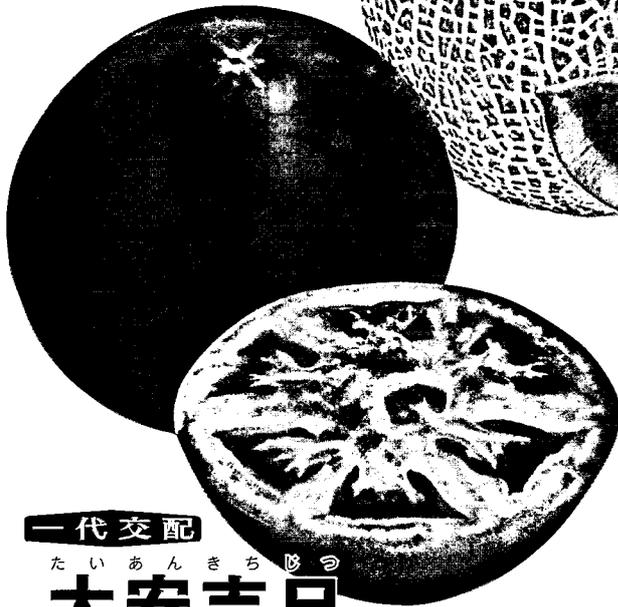
- ・シャキッとした肉質の紅こだま
- ・着果良く作り易い2.5~3kgサイズ
- ・高糖度で裂果少なく作型幅広い



ナント交配

マリアージュメロン

- ・地温栽培でも、アールズに近いネット立体栽培にも適する中早生種
- ・肉色良くカロチン臭なくおいしい



一代交配

大安吉日

食味のよい黄化葉巻病耐病性種

- ・硬玉・高品質ピンク系大玉トマト(200~230g)
- ・黄化葉巻・葉カビ・斑点病耐病性で省農薬栽培ができる



一代交配

プチキュア

黄化葉巻病に対して最強の耐病性 ミニトマト

- ・果実は15~20gの球形・濃赤色で味が良い
- ・低段より復果房で裂果少なく高収量



ナント種苗株式会社

〒634-0077 奈良県橿原市南八木町2丁目6-4

TEL (0744)22 - 3351

FAX (0744)22 - 2583

http://www.nanto-seed.com

一 JA鹿本ファーマーズマーケット「夢大地館」の概要
 JA鹿本は県北部の山鹿市と熊本市植木町にわたって位置し、南部の畑大地を中心としたすいか生産が有名ですが、北部県境の筑紫山麓を中心とした中山間地域、菊池川流域の水田平坦地域においても、それぞれの地域特性を活かした多様な農産物の生産が行われています。また、国

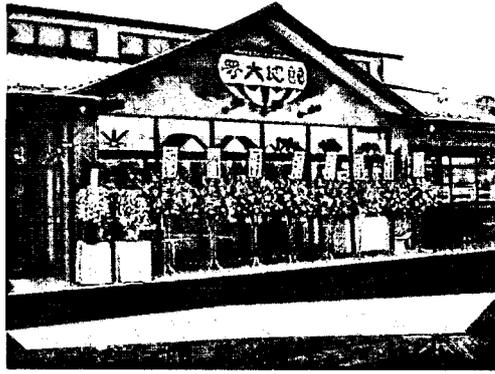


写真1 夢大地館外観

道三号線と九州縦貫自動車道が南北に縦断し、東西に国道三二五号線が走っており、交通の便に恵まれた場所にあります。
 今回紹介するJA鹿本ファーマーズマーケット「夢大地館」は平成二一年度地域雇用拡大農業経営確立事業（国庫）を活用し、敷地面積七七八〇㎡、九五五㎡の鉄骨平屋造の大型直売施設として平成二二年三月二〇日に、山鹿市鹿央町の国道三号線沿いにオープンしました。また、同じ敷地内には平成二〇年度山鹿市情報発信交流整備事業による山鹿市情報発信交流施設「よへほの郷」も併設されました。
 現在、「夢大地館」は新鮮な農産加工物を求める多くの買い物客で連日賑わっており、今後は、鹿本地域の中核を担う直売施設となることが期待されています。

産地紹介

JA鹿本ファーマーズマーケット
 「夢大地館」

野菜振興協会鹿本支部



写真2 販売の様子（野菜）

二 販売品目
 「夢大地館」の売り場面積は五二四㎡あり、広々とした店内では、鹿本管内で生産される様々な農産物や加工品等が販売されています。まず、店内に入ってすぐの鹿本の特産品コーナーでは、すいかやメロン等JA鹿本の共選物を中心に季節毎の野菜、果物が入り口を飾っています。

—新鮮な野菜と旬の果物で築くベジフルコミュニケーション—
 鳥取県地方卸売市場



株式会社米子青果

代表取締役 上田博久

〒683-0853 米子市両三柳193の1 TEL (0859) 22-3245(代) ファクシミリ 22-4107

系列会社

■米子中央食品卸売団地出張所

米子市旗ヶ崎2127
 TEL (0859) 32-9500

■(有)P・K・C

米子市両三柳193-1
 TEL (0859) 32-2260

その奥にある加工品販売コーナーでは地元加工業者や加工グループ等で手作りされたお菓子やお惣菜、果物コーナーではみかん、デコボン、くり、苺等が販売されています。また、野菜コーナーは特に広い販売スペースを確保されており、アスパラガス、たけのこ等の主要産品の他にも、葉菜類、果菜類、根菜類と地元で採れる様々な野菜が充実した品揃えで販売されています。

その他にも、鹿本米一〇〇%の米粉を利用したパンを販売するベーカリーコーナー、地元を含む県産牛乳を使ったアイスコーナー、今播り米、茶の試飲・販売コーナー、地元産の「やまが和牛」や「りんどうポーク」



写真3 販売の様子(特産品)

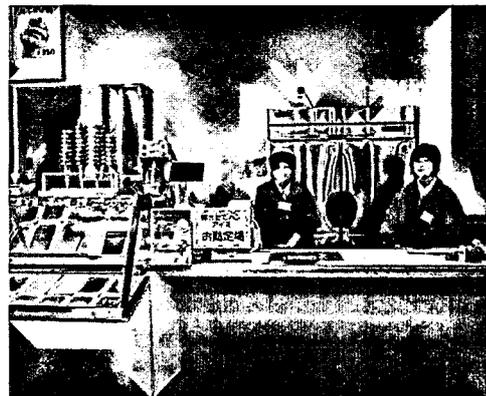


写真5 アイスコーナー



写真4 パンコーナー

などが販売される精肉コーナーでは、対面販売が行なわれています。

また、地元産品の他に、JAおきなわファーマーズマーケットやJAあしきたファーマーズマーケット「デコボン」との提携による特産品の販売も行っています。

三 会員の取り組み

夢大地館では、平成二二年三月一日現在で六二〇名(うち加工品九〇名)の直売所出荷会員の登録があり、出荷会員向けの説明会や講習会が実施されています。その中でも、野菜関係ではファーマーズマーケット出荷用で作成した野菜カレンダーの配布(有償)や、夏野菜栽培講習会を行う中で、夏期に出荷量が少なくなると予想される葉物野菜の栽培や高温下でも比較的栽培が容易な耐暑性野菜の導入推進等が行われています。

今後も、品質・鮮度が良い農産物を継続して品揃え良く提供できる体制づくりを目指して、年四回の野菜裁



写真6 お茶コーナー

岡山市中央卸売市場

誠心誠意、生産と消費の信頼に込めて

大同印岡山大同青果株式会社

代表取締役社長 大野博巳

〒702-8052 岡山市市場1丁目1番地

TEL (086)265-3111(大代表)

FAX (086)262-4142

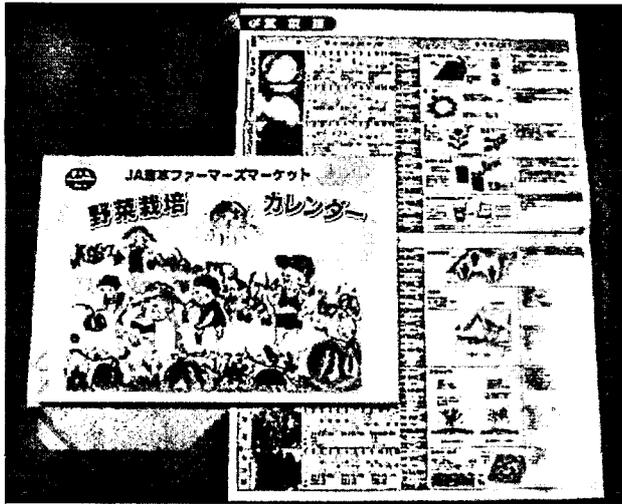


写真7 ファーマーズ野菜カレンダー

また、JA鹿本では、これまでも地元の小中学生を対象に野菜栽培の授業や、農家での体験学習の支援を行っており、子供達への「食育」に継続的に取り組んでまいりましたが、今後も、夢大地館に併設された交流施設を活用し、地域で生産された食材を利用した「食の教室」や「親子体験講座」を定期的に行なう計画

培講習会等を通じて栽培者を募るとともに、栽培が難しい時期の品種や栽培方法の検討が行われる予定です。

四 安全・安心な農産物の出荷

現在、消費者の食への関心が高まっており、より安全・安心な農産物の需要が高まっています。直売所への消費者の信頼を裏切ることがないように、夢大地館では講習会等の中で農薬適正使用の推進をおこなっています。また、出荷される農産物については、全品目生産履歴の記帳を義務化しており、今後、出荷の際には、トレーサビリティシステムを利用し

た農薬使用状況の最終確認を行う計画です。また定期的にサンプルを採取し、第三者機関による農薬の残留分析も実施しています。

五 今後のPR活動

夢大地館では、イベントを通して、出荷物の「新鮮さ」「安心感」「安全性(信頼)」をアピールしながら、消費者との交流の機会を作って行きたいと考えています。これまでもオープンングイベントやすいか祭等のイベントを行い、生産者やJA職員が直接消費者に販売することにより、消費者との交流の機会を設けてきました。今後も、JA鹿本の農畜産物の発信施設として多彩なイベントを行っていく予定です。

を立てています。現在予定されている講座内容は、「野菜ソムリエによる旬の野菜・果物教室」、「地元粉活用(うどん・ピザ・パスタ)教室」、「地元畜産品を使ったハム・チーズ・燻製作り教室」、「地元スタッフ・女性部等による伝統・創作料理教室」、「家庭菜園・草花講座」などです。夢大地館での地元農産物の販売やPR活動、講座等により、農産物を通じた生産者と消費者との交流の場ができ、地産地消の推進や農業の担い手育成・女性や高齢者の生きがいづくりなど、地域の農業振興及び活性化につながっていくことが期待されます。

JA鹿本ファーマーズマーケット
「夢大地館」
山鹿市鹿央町千田二九二〇
電話 〇九六八―四二一―二二九
FAX 〇九六八―四二一―一四一
<http://www.yumedaitikan.jp>
営業時間／午前九時～午後七時

——産地と消費者を真心で結ぶ——

岡山市中央卸売市場

株式会社 岡山丸果

代表取締役社長 花房昌男

〒702-8602 岡山市市場一丁目1番地 TEL(086)264-8211(大代表) FAX(086)264-1367



写真8 すいか祭りの様子



写真9 すいか祭りの様子2



写真10 情報発信交流施設「よへの郷」内の様子

大印 KURASHIKI TAIKA

大印株式会社 倉敷大果

代表取締役
花田 紘 司

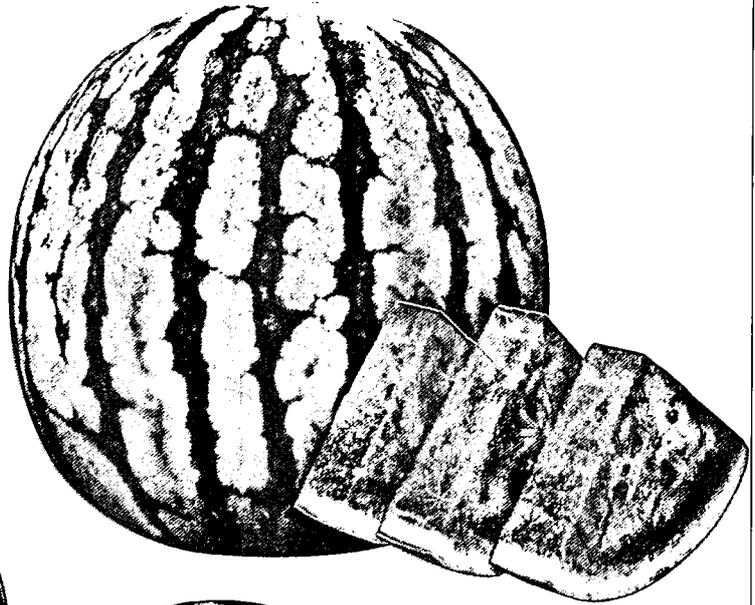
本 社 倉敷市西中新田525-2 〒710-0833
TEL(086)422-3200・FAX(086)422-3201
水島支店 倉敷市連島2丁目1-38 〒712-8012
TEL(086)444-3288・FAX(086)444-3289

熊本県の西瓜・メロン生産者の皆さんの期待に 応え、より優れた種子をお届けします！

フーコク交配

祭ばやし777

大玉スイカの代名詞!! シャリ感が強く、高糖度で果実内容抜群。風味が高く、本物志向の大玉種!



フーコク交配

春めだんらん

低温に強く、ハウス栽培に最適!! 雌花の着生がよく、花飛びが非常に少ない。高糖度安定!!



フーコク交配

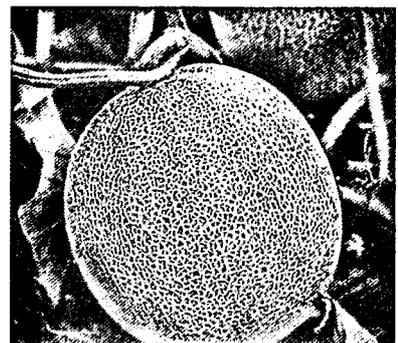
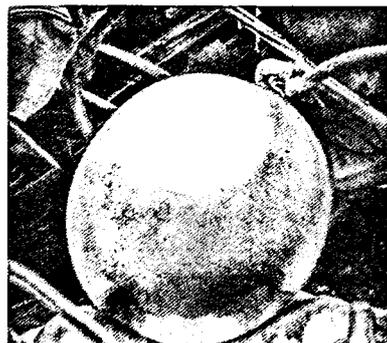
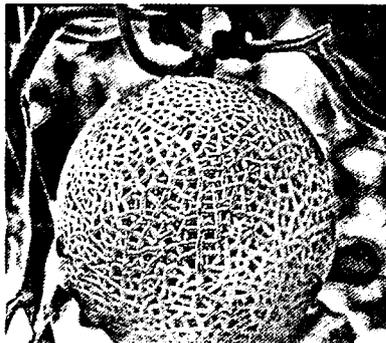
ひとりじめ7

強いシャリ感と高糖度で食味抜群!! 栽培性も高い!! 人気小玉品種。

フーコク交配

ひとりじめBonBon

高温期に特性発揮! ひときわ目立つ黒緑の皮色!! 果実内容も抜群の一押し品種。



フーコク交配

アールスアリーナ

ネット発現抜群・New Type!

フーコク交配

イエローキング

美しい大玉黄皮メロン!

フーコク交配

レイナ

肥大の優れた緑肉ネットメロン!

「創意・誠意・熱意」三つの意(こころ)で奉仕する

株式会社 **萩原農場**

URL <http://www.suika-net.co.jp>

E-mail fuken@suika-net.co.jp

〒636-0222

奈良県磯城郡田原本町法貴寺984

TEL 0744-33-3233(代)

FAX 0744-33-4332

地域を担う 若人

就農6年目に思うこと

多良木町 愛 甲 真 慈



1 地域の概要

私の住む多良木町は、県南部の球磨地域域東部に位置し、東西に球磨川、南北は九州山地の山々が連なる豊かな自然と美しい景観に恵まれた町です。

農業においては、水田地帯を中心に、メロン、イチゴ、キュウリなど地域の特性を活かした施設園芸も盛んです。特にプリンスメロンを代表とする春メロンと夏秋キュウリが主要品目となっています。

2 就農の動機

私は農家の長男として生まれましたが、あまり農業に関心がなく、家の手伝いを熱心にした経験もありませんでした。したがって、現在のように家の仕事である農業を継いでいるとは学生時代は想像もしていませんでした。

一生懸命に農作業をしている両親に尊敬や感謝の気持ちは常にありましたが、どうしても違う分野で仕事をしたいと思い、普通に進学して地元を離れて飲食会社に就労しました。

会社では店舗のソフト管理を担当するマネージャーを任されるまでに至り、3年目に正社員に誘われました。

仕事にはやりがいを感じていましたが、いつかは地元に戻りたいという気持ちがあったため「本当にこのままよいのだろうか？」と今後について思い悩みました。最後は、このまま中途半端な気持ちで仕事を続

けるより、1度地元に戻ってみようと思つて決心しました。

両親には、地元で就職を勧められました。最初は、私は当初より地元で働く際は家の農業と決めていました。こんな自分で務まるのかと少し不安もありましたが、初めは手伝いからと思ひ就農しました。

3 就農して感じたこと

前述したように遠回りはしたのですが、平成17年に就農しました。我が家では、春メロン62a、夏秋キュウリ35aの施設園芸を中心に、水稲290a、大麦250aを栽培しています。主に私と父・母の3名で作業に従事しており、「余裕のある作業体系」をモットーに計画的な作付計画や栽培管理を行い、充実した毎日をおくっています。今では色々な農作業を任されるようになりましたが、当初は簡単な作業でも家族のス

〒721-0942 広島県福山市引野町1丁目1番1号

福山地方卸売市場

福山青果株式会社

代表取締役社長 佐藤 行次 代表取締役副社長 木村 明人

常務取締役 今川 敬士

TEL (084) 941-3550 番 (代表)

FAX (084) 943-9006 番



ピードについていくのもやっつとで、疲労と混乱で毎日があつという間に過ぎていきました。自分の中では、一通りの作業手順を見て知っているつもりでしたが、実際にやってみると「こんな出来ぬいものか」と自分の考えが甘かったことが分かりました。

あれから6年たった今でも、父や母に比べると知識・経験が圧倒的に足りない部分があり、栽培管理や気象条件によって急に生育が変わる時など、時折不安になることもあります。また、どんなに新しい栽培技術や新品種であっても、基本となるのは現在の栽培技術であり、簡単な作業も、気が抜けないと感じるとともに、常に向上心をもった農作業を心がけています。

4 現在の課題について

現在、私が考えている我が家の課題は、主要品目である春メロンと夏秋キュウリの生産安定と所得向上です。

①春メロンについて

球磨地域は、プリンスメロンの長い歴史をもっており、国内有数の産地となっています。しかし近年、品種の転換が進んでおり、アンデスメロンを栽培する農家が多くなっています。我が家もプリンスメロン31アールとアンデスメロン31アールを栽培しており、それぞれの品種特性を考えながら栽培管理しています。

しかし、2品種同時に栽培管理するのは、とても難しく感じているため、今までの販売実績や今後の労働力を考えながら、栽培面積の再検討や品種集約について検討したいと思っています。

②夏秋キュウリについて

現在、我が家では春メロン後作に夏秋キュウリ栽培を行っています。主に夏場の収入として期待して栽培していますが、近年、夏場の天候が不安定であるため、栽培管理や品種選定がとて難しく感じます。また、単価の変動も大きいと感じており、しっかりとした収益が上がるような栽培技術や作型の検討が必要と考え



ています。具体的に今年は、収量向上と安定した単価を狙って、少し早い作型での栽培を空きハウスを活用して挑戦しています。今のところ作型を少し変えても、春メロンとの労働力の競合も少ないことが分かり、生育等も順調であることから、栽培終了時には経費等を計算するなどして、今後の作付体系の検討を行ってみたいと思っています。

5 地域の活動

地域においては、現在、私は多良木4日クラブやJAくま青壮年部に所属しています。特に多良木4日クラブでは、同年代の青年農業者達との意見交換が積極的に行われており、

EVERYDAY FRESH!

エブリディ・フレッシュ!
“真心と信頼”で産地と結ぶ。

福山地方卸売市場



備後青果株式会社

代表取締役社長 山本末男
代表取締役副社長 岡田靖昭

〒721-0942 福山市引野町1丁目1番1号

TEL (084)941-3450 (代) FAX (084)941-3009

さまざまな農業経営の特徴や問題点、各品目の栽培技術ポイントなど、自身自身の知識や経営感覚の向上にとっても良い刺激となっています。また、地元でクラブ活動を知ってもらったため景観作物を作付したり、毎年秋に行われる祭りにも参加しています。2年前からは、クラブ員の空いている農地で祭り販売用の秋野菜を共同で栽培していますが、管理作業が一番苦労しています。クラブ員は、タバコ農家や野菜農家など様々あり、それぞれ時間の空いた中で管理をしているため、なかなか納得できる農作物は出来ていません。今年も、飲食会社で経験したシフト管理を活かしながら、ほ場運営をしていきたいと考えています。

また、他の地域活動として、営農法人多良木A.C.Sでヘリオペレーターもしています。水稲の防除作業受託が主な作業ですが、近年私の町でも農業者の高齢化や兼業化が進んでいるため、要請が多くあります。賃金等も得られる活動ですが、地域の農家が今後も安心して農業生産できる環境づくりも兼ねていると考えられており、出来るだけ長く活動していきたいと思っています。

6 将来について

就農してから6年がたちました。あつという間に過ぎた感じがしますが、自分なりに勉強したり様々な経験をする中で、少しずつ家の課題や良い所が見えてくるようになってきました。当面の課題は前述したとおりですが、最終的には栽培している品目ごとに経営管理を行い、収益や経費を計算してみたいと考えています。現在、施設園芸は、生産コストの増加や単価の不安定など、取りまぐ生産環境は以前より厳しくなるとよく聞きます。しがたつて、駆け出しの若い農家であっても、しっかりととした経営感覚を身につけ、考え方や将来の設計を家族と話し合うことがとても重要だと思っています。

私自身も、経営について勉強するとともに、新しい取り組みへの挑戦も考えており、毎年新規品目探しを心がけています。これまで地元の直販向けに春メロン後作のスイカ栽培など、自分自身で計画・栽培し、収益性について調査しましたが、なかなかこれといった品目は見つかりません。しかし、時間と労力は掛かりますが、1年1年を大切にしながら、次の時代のために我が家の経営にあう新たな品目探しを続けていき

たいと思っています。

7 最後に

最近、後輩農家の相談や所属する4日クラブの運営など、引つ張っていく側の役割が増えてきています。自分自身でしっかりと準備しながら、もっと頼られる存在になりたいと思っています。

我が家では家の経営移譲はまだまだ先の話ですが、家族に「こいつだったら大丈夫！」と思われるように、しっかりと将来の設計や思いを伝えていきたいと考えています。現在私が28歳で妻と子供が2人いますので、具体的なイメージを描きながら、10年単位で先を見据えたライフプランを作っていきたいと思っています。



広島県地方卸売市場



三原合同青果株式会社

代表取締役社長 松浦 宏樹

〒723-0051 広島県三原市古浜2丁目10番15号
電話 (0848) 62-3141・ファックス (0348) 63-4663

野菜害虫に、一本勝ち。

コナジラミ類・ハモグリバエ類など
重要害虫の防除に効果を発揮!

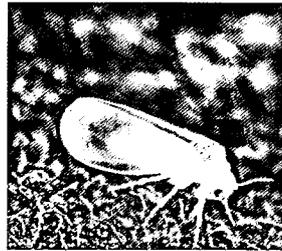
ここがポイント!

POINT
1

スタークル粒剤はトマト・ミニトマト・なす・きゅうり・メロンのコナジラミ類に「育苗期」から使えます。
※害虫の初期発生を抑えるのがポイントです。

POINT
2

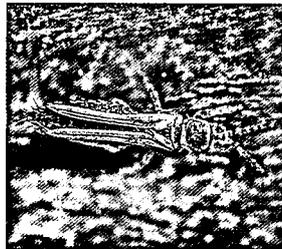
スタークルは、タバココナジラミ・パイオタイプQに対して効果が認められています。



タバココナジラミ



マメハモグリバエ



ネギアザミウマ



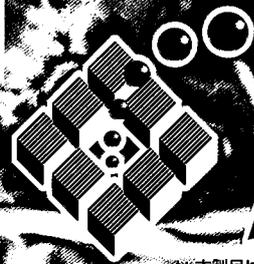
ワタアブラムシ



©2002 DNP

- 野菜・花き類に広い適用
- セル成型育苗トレイ・ペーパーポット灌注でも使えます(顆粒水溶剤)
※登録作物は製品ラベルを確認ください。
- 人畜・魚類に毒性が低い

浸透移行性殺虫剤



スタークル®

顆粒水溶剤
粒 剤

※本製品は農業用殺虫剤であり、製品ラベルの記載内容以外には使用しないでください。スタークルは三井化学アグロ株式会社の登録商標です。

本剤の使用にあたっては、使用量、使用時期、使用法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合は、病害虫防除等関係機関の指導を受けることをお勧めします。

スタークル普及会

サンケイ化学株式会社 北興化学工業株式会社 三井化学アグロ株式会社

三井化学アグロ株式会社(事務局)

東京都港区東新橋1-5-2 汐留シティセンター
ホームページ <http://www.mitsui-agro.com/>

人物紹介

トマト生産、そして地域の牽引者

産地のさらなる発展のために

熊本市 村上 義博さん (JA熊本市トマト部会)

野菜振興協会熊本市支部

1 地域の概要

熊本市は、平成22年3月23日の市町村合併で旧熊本市に植木町、城南町が合併し、農業分野では県内一の大産地となりました。管内は市街地を中心とする都市地域、東部から北部・植木にかけての畑台地地域、西部を中心とする金峰山麓地域、西部・南部に位置する水田平坦地域に区分されています。基幹品目は野菜、果樹、花き、水稲、畜産など多岐にわたっています。野菜ではナス、スイカ、メロン、トマトなど、地域の特性を活かし栽培されています。

JA熊本市トマト部会は天明地区を中心とし、40名の部会員で構成されています。栽培講習会、現地検討会などを開催し部会員の技術向上を図るとともに、減農薬栽培、重油対策等安全なトマトを安定供給するための取り組みを行っています。また、下通りアーケードで行われる収穫祭

での展示即売会や大消費地での試食宣伝会、市場との取引懇談会など、地元と県外双方方向へのPR活動も活発に行われています。

2 村上氏の経営の概要

今回ご紹介します村上 義博さんは、天明地区でトマト(麗容)栽培され、11月から6月まで出荷を行っています。

村上さんは18歳で就農され、ナスの栽培を始められました。竹製のハウスを利用し、当時としては先進的なナスの加温栽培に取り組みされました。そして、アムスやアンデスなどのメロン栽培に転換され、メロン部会長を10年間勤められました。株間の統一や作型別の着花数制限、定植の分散化などの技術改善に取り組みされる一方、市場の状況を捉えながら計画的・戦略的な出荷を行うなど、部会全体の経営安定のために尽力さ

れました。10年前、息子さんが就農されてからは、トマトに品目を転換し、現在では約1haのハウスを奥さんと息子さんご夫婦、パートさん2名で管理されています。(写真1)



写真1 村上氏ほ場(外観)

3 高品質・安定的なトマト生産のために

トマトを栽培するうえで、第一に村上さんは土づくりを重視されてい

広島市中央卸売市場・中央市場

廣印 広印青果株式会社

代表取締役社長 豊後厚成

〒733-0832 広島市西区草津港1丁目8-1

電話 (082) 279-2112・2115 FAX 279-2136



写真2 村上氏育苗ハウス

ます。栽培終了後は必ず50日以上のおん水を行われています。その後、バーク堆肥をすじ状に3t/10a以上十分に施用されています。土壌分析も1年に1回必ず行い、状況を見ながら施肥設計を立てられています。トマト栽培を始められて10年、土壌病害や連作障害の発生は見られないそうです。村上さんの場合は、このような毎年の努力が積み重なり、有機質に富み、トマトが栽培しやすい土壌となっています。

近年、トマト黄化葉巻病による大幅な減収が問題となっていますが、村上さんは栽培初期より原因微小害虫であるタバココナジラミの侵入防止に重点をおいた管理をされています。育苗ハウスは0.4mm防虫ネットのほか、内張り遮光資材を導入されています。出入り口には扇風機が設置



写真3 村上氏ほ場内部

され、出入りの際のコナジラミの侵入を防いでいます。育苗床全体には黄色粘着トラップを設置し、万全の対策をとられています(写真2)。本ほへの定植後もタバココナジラミの侵入を防ぐ対策を取られています。定植時期が早い抑制栽培ではビニールを張るまでオールネット被覆による栽培が行われています。促成栽培においてもサイド、谷を全て0.4mネット中被覆されています。本ほへの人の出入りも最小限の開閉でされるなど、普段の行動から丁寧な対策が行われています。その他の病害虫対策も予防を重点に置いた防除が行われています。

また、村上さんは基本的な管理を重視し、草勢を一定に保つよう栽培管理をされています。生育ステージや天候、草姿の状況に合わせた水



写真4 村上氏ほ場内部2

や温度管理を行っており、特に、温度については外気温が低下してくる中で、寒さに慣らしつつ徐々に加温を行い、しっかりとした株を作るようにしていらつしやいます。植物の状態の細かな点(花のつき方、葉の色や展開状態、茎の太さ、茎頂の状態)に注意を払い、状況を見極め草勢が一定になるよう追肥を行っています(写真3)。摘果は4果を基本とし、草勢を見ながら調整されています。また、葉かきも遅れないよう定期的に行われ、気候に合わせてトマト1つ1つに日光があたりしつかりと色づくよう管理されています(写真4)。「トマトは子供のようなもので、姿を見れば機嫌がいいか悪いかはすぐ分かる。大切なのはそれに対してこちらがどう面倒をみてやるかということ」とおっしゃっています。

産地から食卓へ ～新鮮をバトンタッチ～

広島市中央卸売市場中央市場



広果広島中央青果株式会社

代表取締役社長 天方 祥隆

〒733-0832 広島市西区草津港一丁目8番1号

TEL 082-279-2200 FAX 082-279-2206

ホームページ <http://www.hiroka.co.jp/>

以上のような取り組みにより、村上さんは高品質なトマトを作られており、6月まで期間を通して安定した高い収量をあげられています。

4 経営安定に向けた新しい取り組み

最近では燃油や生産資材、出荷経費の高騰により生産経費が上昇しています。このような背景を受け、村上さんは平成20年より、他の4名の生産者と一緒に折りたたみコンテナを使用した出荷に組み込まれていました(写真5)。コンテナ出荷では出荷期間を通じて一定価格での契約出荷を行っています。加えて、コンテナ出荷専用の小型の選果機を導入し、人件費を削減しています。この取り組みにより、従来のダンボール出荷のときに比べ出荷経費の10%削減することができ、春先以降に価格の下がる市場取引に比べ、安定した収入が得られるようになりました。出荷に際しては、検討会を定期的に行い、消費地の動向把握に努めながら常に販売方法の検討を行っています。

5 地域での取り組み

村上さんはこれまでのJA熊本市のトマト部会の組織の拡大・強化にも力を尽くされています。10年前、メロ

ンからトマトに品目転換された際、グループ10数名で生産組織を作り、その中でもリーダー的な存在として栽培指導や市場との取引を行い、グループの経営安定に奔走されました。その後、JA熊本市のトマト部会に加入され、共同選果場の建設を推進され、平成17年に広域選果場が設立された後も、共販にかかる経費、選果基準の決定等様々な課題の解決に協力されました。また、地域のトマト生産者に共販出荷のメリットを解き、十数名だった部会員の増員にも力を尽くされ、今の活気あるトマト部会を創り上げたひとりでもあるのです。

また、メロンを栽培されていたころより、自らが管理をする中で蓄積してきた栽培技術を他の生産者や後継者に惜しむことなく積極的に伝えてこられました。その姿勢はトマトの栽培に転換した後も変わることはなく、現在も若手生産者の勉強会に協力し栽培の助言を行うなど後継者の育成・支援に取り組まれています。そして、「地域



写真5 折りたたみコンテナ



写真6 村上氏ご夫妻受賞時写真

農業をよりよくしたい」という強い思いから、現在では天明土地改良区理事長や天明環境保全隊副会長といった役職を複数兼任されており、地域農業のリーダーとして活躍されており、

これら功績が高く評価され、平成21年度の熊本県野菜経営コンクールでは秀賞を受賞し、第51回全国農林水産祭では農林水産生産局長賞を受賞されました(写真6)。

これまで、村上さんは自身の経営安定だけではなく、栽培技術の伝承、地域の後継者育成、新たな販売方法の探索など地域のリーダーとして広範囲にわたり貢献されてこられました。

今後も地域農業の発展・活性化のため更なるご活躍が期待されます。



広島市中央卸売市場・東部市場

東果広島青果株式会社

代表取締役社長 天方 康雄

専務取締役 山本 彰夫

野菜部直通 (082)822-9055 果実部直通 (082)822-9057
〒736-0082 広島市安芸区船越南五丁目1番1号
代表電話 (082) 822 - 6666 Fax (082) 822 - 0400

東京青果は生産者と消費者を結び
コーディネーター。

日本中を「笑顔」で
いっぱいにするプロジェクト、進行中です！

安全で鮮度の高い
おいしい果物と野菜をしっかりとお届けします。



「ベジフルセブン」は健康的な食生活維持のため、少なくとも「1日7種の野菜(5皿分約350g)と果物(2皿分約200g)を食べよう」という提案です。東京青果ではNPO法人「青果物健康推進委員会」が提唱するこの青果物の摂取による国民の健康維持・増進に寄与する運動「ベジフルセブン」に委員会メンバーとして参加し、さまざまな活動を展開しています。



くだもの やさい
ガンバリ、日本の果物・野菜！

東京青果株式会社
〒143-0001 東京都大田区東海3-2-1
TEL 03-5492-2001

ホームページもご覧ください
<http://www.tokyo-seika.co.jp/>



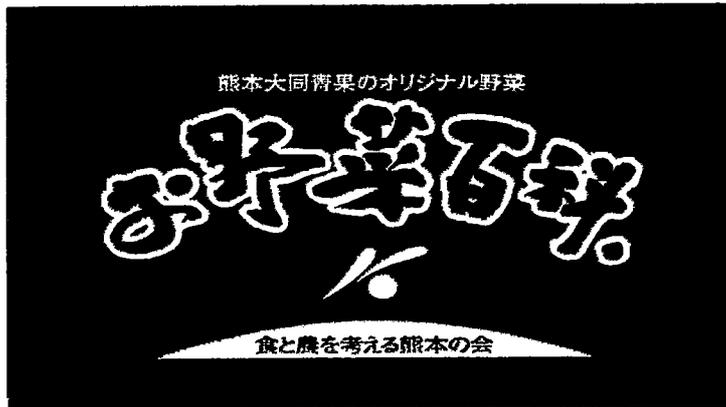
TOKA
OSAKA

新鮮・安全・スピーディ

健康生活をお届けします。

大阪市東部中央卸売市場
東果大阪株式会社

代表取締役会長 **重田 秀義** 代表取締役社長 **重田 秀豪**
TEL (06) 6756-1111 (代) FAX (06) 6756-1122
<http://www.toka-osaka.co.jp>



<http://www.oyasai.ne.jp>

熊本大同青果株式会社

〒860-0058 熊本県熊本市田崎町 484

TEL・096-323-2500 FAX096-323-2503

~かごしまの元気を伝えたい~



鹿児島市中央卸売市場
正 鹿児島青果株式会社

取締役会長 大山 勝也 取締役社長 大山 康成

常務取締役 高原 安廣 取締役部長 白石 隆明

〒891-0115 鹿児島市東開町 11 番地 1

TEL 099-267-3111

FAX 099-267-3117

ホームページは「鹿児島青果」で検索 ↻





キュウリ抑制栽培における安定生産技術の確立

熊本県農業研究センター 農産園芸研究所 野菜研究室 彌 富 道 男

一、はじめに

キュウリの抑制栽培は、は種期が高温暖環境であること、病害虫の発生が多い時期であることから、新規の微小害虫（コナジラミ類、アザミウマ類等）の対策を念頭に栽培する必要があります。

農業研究センターでは、こうした状況において、キュウリ生産地における定質（食味・鮮度）・定量・定価格な農産物の安定生産技術を確立するために、①作型別の優良穂木品種の選定、②台木品種の選定（ブルーム台木の検討）、③省力化のための整枝法等について検討しましたが、今回は、抑制栽培における品種の検討、摘心栽培とつる下げ栽培の検討、退緑黄化病を発生した個葉の光合成特性について、平成一八年から二〇年に実施した試験結果を紹介いたします。

二、試験結果

試験① 抑制栽培における穂木品種

この作型は、は種期が七月～八月で、育苗から定植後の生育初期が高温暖条件、生育後半は低温条件となる作型です。栽培のポイントは、穂木・台木品種ともに高温下の草勢低下が無く、雌花着生にやや優れるタイプが適しています。穂木品種では、台木品種に「昇竜（久留米原種育成会）」を接ぎ木し、平成一八年～二〇年に一一品種（イボ無しキュウリ、フリーダムを含む）について検討しました（表一）。仕立て法は、摘心栽培とし、主枝一七節摘心・子蔓一～二節摘心・中位節の子蔓を数本摘心せずに誘引して、適宜、摘心する方法で行いました。その結果、雌花着生は多く中程度、側枝発生は中程度の「フレスコダッシュ」、「ズバリ一六三」が収量性、果実品質が優れました。その他の穂木品種の食感や

食味は、三カ年とも、ブルームレス台木を用いていることもあり、明確な差異はありませんでした。イボ無しキュウリ「フリーダム」系は、果皮硬度と果肉硬度が柔らかく、やや甘味も有り特徴のある品種ですが、栽培的には、側枝発生が極めて早く、栽培管理が難しい品種でした。また、栽培終了時には、キュウリ退緑黄化病は、発生程度の差異があるものの全ての品種で発生を確認しました。

試験② 抑制栽培における台木品種

台木品種には、ブルーム（果実表面の白い粉）が発生する台木や、ブルームの発生しない台木（ブルームレス台木）があります。近年は、キュウリの外観重視のため、ピカピカに光る果実が求められ、ブルームレス台木を使うことが一般的となっています。このことが、最近のキュウリの食味・食感低下の一因である

呉市中央卸売市場

呉中央青果株式会社

代表取締役社長 高木 忠

〒737-0831 呉市光町15番5号

電話 (0823) 24-2424

FAX (0823) 23-3212

と考えている人もいます。そこで、本試験では、生育、収量調査とあわせて、ブルームの有無が果実品質に与える影響について調査を行いました。

穂木品種に「フレスコダッシュ」を用い、平成一八〇二〇年に七品種（ブルームレス台木四品種、ブルーム台木三品種）を試しました（表二）。その結果、ブルームレス台木は、収量性がやや優れ（十アール当たり七・五〜八・二トン）、果皮色がやや濃い傾向にあり、一方、ブルーム台木は、僅かに収量性が低いものの、うどんこ病の発生が少なく（発生程度〇・五〜一・八）、食味がやや優れる傾向にありました。総合的な評価としては、ブルームレス台木の「昇竜」が優れる結果でした。また、キュウリ退緑黄化病の発生は、ブルームの有無による差異は確認されませんでした。生産現場においては、ブルームの発生する台木のキュウリを好む消費者もおられるため、消費者ニーズにあわせた台木を選ぶことが必要であると考えられます。

表1 抑制栽培における穂木品種の特性

穂木品種	収量 (t/10a)	雌花着 生程度	側枝 発生	果実硬度 (kg)		果皮色 (1~5)	食味 評価	食感 評価	総合 評価
				果皮	果肉				
フレスコ100	8.4	極多	遅	0.58	0.43	4.3	4.0	4.0	○
フレスコダッシュ	8.1	多	中	0.57	0.39	4.3	4.0	4.0	◎
WF-3	6.8	少	遅	0.54	0.40	4.2	4.0	3.9	○
輝世紀	7.8	少	中	0.55	0.40	4.5	4.0	3.9	○
ズバリ163	8.4	中	中	0.52	0.37	4.5	3.8	4.0	◎
一心	7.2	多	遅	0.56	0.42	4.6	4.0	3.8	○
エクセレント節成353	8.0	中	中	0.52	0.36	4.3	4.0	4.0	○
大将	6.3	多	遅	0.54	0.45	4.3	4.0	4.0	○
ハイグリーン21	7.0	少	中	0.54	0.37	4.0	4.0	4.0	○
(参考:イボ無しキュウリ)									
フリーダムハウス1号	8.3	極多	極早	0.45	0.29	3.5	4.0	3.8	△
フリーダムハウス3号	10.5	中	極早	0.50	0.34	3.5	3.8	3.5	△

※収量：H18～20年の3カ年平均値（品種によって単年度データを含む）、

雌花着生程度：極少・少・中・多・極多、

側枝発生：極遅・遅・中・早・極早、果皮硬度：直径3mmプランジャーの貫入抵抗値（IMADA社）、

果皮色：淡1～濃5、食味：5段階評価（劣1～優5）、食感：5段階評価（柔1～硬5）

総合評価：◎（優）、○（良）、△（やや劣）、×（劣）

表2 抑制栽培における台木品種の特性

台木品種	収量 (t/10a)	うどんこ病 発生程度 (無0～甚5)	果実硬度 (kg)		果皮色 (1~5)	食味 評価	食感 評価	総合 評価
			果皮	果肉				
(ブルームレス)								
昇竜	8.2	3.5	0.54	0.38	4.3	3.6	3.9	◎
ニュースーパー雲竜	7.8	3.5	0.54	0.38	4.4	3.5	3.9	○
ときわパワーZ2	7.5	3.8	0.56	0.39	4.2	3.3	4.0	○
ゆうゆう輝黒	7.5	3.8	0.55	0.38	4.3	3.6	4.0	○
(ブルーム)								
新土佐1号	7.4	1.8	0.56	0.38	4.2	3.8	3.8	△
黒ダネ	7.8	0.5	0.52	0.37	3.8	4.0	3.8	△
闘魂	7.4	0.5	0.55	0.36	4.0	4.0	4.0	○

※穂木品種：フレスコダッシュ、収量：H19～20年の2カ年平均値、

うどんこ病程度：0（無）～5（甚）、果実硬度：直径3mmプランジャーの貫入抵抗値（IMADA社）、

果皮色：淡1～濃5、食味：5段階評価（劣1～優5）、食感：5段階評価（柔1～硬5）

総合評価：◎（優）、○（良）、△（やや劣）、×（劣）

試験③ 抑制栽培における整枝法の検討

キュウリ栽培では、毎日の収穫作業の他、摘葉や整枝作業などの労働時間が多いため、作業の省力化が求められています。特に、摘葉・整枝作業は、作業の熟練が必要です。キュウリのつる下げ栽培は、過去に一部の地域において検討されたものの、本県の気象条件に適さないとして、現在では、摘心栽培が基本の整枝法として導入されています。しかし、今後、規模拡大や雇用型経営を図るためには、作業を単純化できる整枝法が必要となります。そこで、作業の省力化を図るための、つる下げ栽培技術について検討しました。試験は、摘心栽培区(主枝一七節摘心・子蔓一・二節摘心・孫蔓放任)と、つる下げ栽培区(主枝一七節摘心・子蔓四本仕立て)の二区を設け(図一)、供試品種として、「フレスコダッシュ」、「輝世紀」の二品種を用いました。その結果、つる下げ区は、収穫始期がやや遅く、初期収量がやや少ないものの、十一月以降からは安定した収穫が得られ、全期間の収量や可販果率が、つる下げ区で向上しました(図二、三、四、表三)。また、つる下げ栽培により、誘引作業が週二回程度必要となりますが、摘葉作業や収穫作業が簡易的となり、

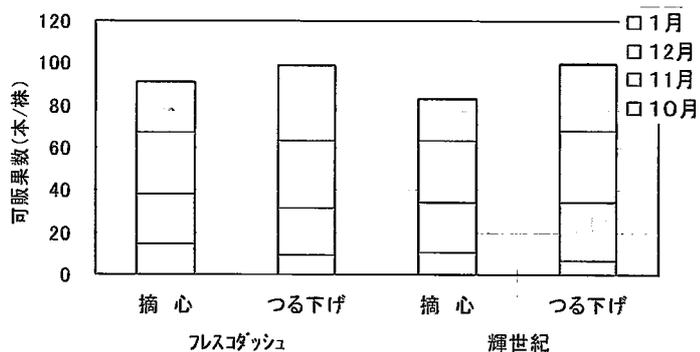


図2 整枝法の違いによる収穫果数の比較(H20 抑制栽培)

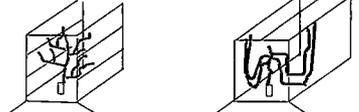
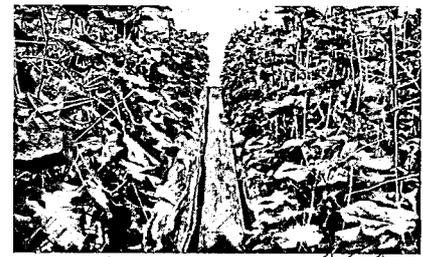


図1 抑制栽培における整枝法

省力的な整枝法であることが分かった(表四、五、図五)。

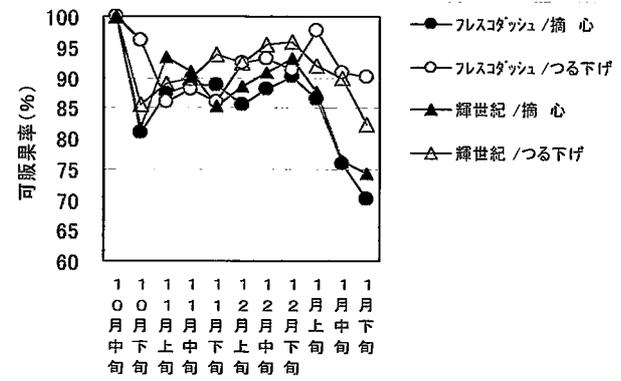


図4 可販果率の推移(H20 抑制)

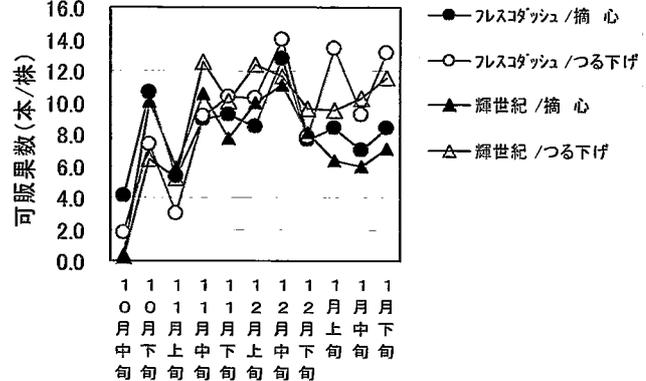


図3 可販果数の経時的推移(H20 抑制)

防府市地方卸売市場

防果 防府青果株式会社

代表取締役社長 村上耕一

〒747-0836 山口県防府市大字植松1143番地
TEL (0835) 29-3111 FAX (0835) 29-3838

表3 収量及び可販果率

試験区		株当り可販果		1果重 (g)	収量 (t/10a)
穂木品種	整枝法	果数	割合		
フレスコダッシュ	摘心	91本	84.6%	101	9.2
	つる下げ	99	90.1	96	9.3
輝世紀	摘心	83	86.2	104	8.7
	つる下げ	99	88.7	97	9.5

※) 栽植密度100株/a、収穫10月19日～1月31日

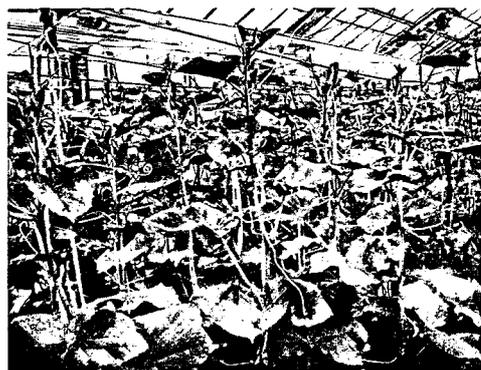


図5 子蔓4本仕立ての生育状況(H20.10月)
成長点20cm程度をクリップで固定し、垂直に誘引する。

表4 整枝方法の違いによる作業時間の比較(11月20日～26日の7日間)

整枝方法	整枝・誘引	摘葉	合計	省力性
摘心	4.6時間(100)	3.5時間(100)	8.1時間(100)	
つる下げ	3.8時間(82)	1.8時間(51)	5.6時間(69)	○

※各区とも品種は「フレスコダッシュ」、「輝世紀」を同株数ずつ栽植している。
※調査規模：44㎡(1畝22株、畝幅2.0m x 株間0.5m)

表5 収穫作業時間の比較(11月10日～12月10日の30日間)

整枝方法	収穫果数	収穫時間	1果当り所要時間	省力性
摘心	198果	22分46秒	6.9秒(100)	
つる下げ	205	18分47秒	5.5秒(80)	○

※調査規模：16㎡当たりで調査

試験④ キュウリ退緑黄化病を発生し

た個葉の気孔開度と光合成特性

抑制裁培の試験中にキュウリ退緑黄化病を発生したので、この退緑黄化病を発生した個葉の同化能力を把握するために、気孔開度、個葉光合成特性、葉温の温度分布を調査しました。抑制裁培(穂木の播種日・八月一三日、定植・九月五日、穂木「フレスコダッシュ」、台木「昇竜」)において、孫蔓から果実を収穫中の一月～二月に調査しました。測定部位は、完全に展開した健全葉と黄化葉の個葉をそれぞれ供試しました。健全葉の気孔開度は、光が十分に当たる時間帯では、時刻に関係なく大きい値で推移しますが、黄化葉(黄化程度四〇～五〇%)では、正午に、やや開く程度で小さい値で推移しました(表六)。また、群落内の異なる光強度での気孔開度は、健全葉では弱光部でも気孔開度は大きいのに対して、黄化葉では弱光部で特に気孔開度が小さい傾向にありました。

また、黄化葉の黄化程度と気孔開度の関係は、黄化程度が軽微な個葉の気孔開度は大きく、黄化程度が甚大な個葉ほど気孔開度が小さい傾向があります(表七)。

個葉の光合成速度は、健全葉と比

関
印

新下関青果株式会社

代表取締役社長 高田 庸之助

〒751-0805 山口県下関市一の宮住吉3丁目2番1号

電話(0832)56-1171(代) FAX(0832)56-5444

表6 黄化葉と健全葉における気孔開度の日変化 (11月22日・晴日)

	群落内	午前10:00	正午	午後2:30	光強度 (光合成有効光量子密度)
黄化葉	強光部	3.5	4.0	3.5	強光: 1100~1200 $\mu\text{mol}/\text{m}^2/\text{s}$
	中光部	2.0	2.0	1.5	中光: 500~800 $\mu\text{mol}/\text{m}^2/\text{s}$
	弱光部	1.0	1.5	0.5	弱光: 200~400 $\mu\text{mol}/\text{m}^2/\text{s}$
健全葉	強光部	5.0	5.0	4.5	
	中光部	4.5	5.0	4.5	
	弱光部	4.0	4.0	3.5	

注) 気孔開度: 0全閉~5全開 (97%エタノールの浸潤程度による評価)
黄化程度: 葉面の40~50%程度に黄化が見られる

表7 黄化葉の黄化程度と気孔開度

	黄化程度	午前10:00	午後2:30
黄化葉	甚大 (70~80%)	3.5	2.5
	軽度 (30~50%)	4.5	4.0
	軽微 (10~20%)	5.0	4.5
健全葉	-	5.0	5.0

注) 測定部位は日当たり良好

表8 黄化葉と健全葉における光合成速度・呼吸速度

	葉色値	真の光合成①	呼吸②	割合 (②/①×100)
黄化葉 (n = 9)	50.2 (81)	15.0 (63)	2.6 (217)	17.3% (344)
健全葉 (n = 9)	61.6 (100)	23.8 (100)	1.2 (100)	5.0% (100)

注) 葉色値: ミノルタ製SPAD502、真の光合成速度・呼吸速度: ($\mu\text{mol}/\text{m}^2/\text{s}$)
割合②/①=光合成量に対する呼吸量の割合 (%) を示す。
光強度: 1100~1200 $\mu\text{mol}/\text{m}^2/\text{s}$ 、炭酸ガス濃度: 370~380ppm、空気流量400ml/min

べて、黄化葉では六〇%程度と低く、一方、黄化葉の呼吸速度は、約二・二倍高く、光合成量に対する呼吸量の割合 (②/①) が大きいことが分かりました (呼吸消耗が大きいことを示す) (表八)。また、葉色と光合成速度の関係も、健全葉と黄化葉では異なっていました (図六)。

個葉の蒸散速度と葉温の関係は、健全葉では葉温に関係なく、およそ $5\text{mol}/\text{m}^2/\text{s}$ 以上であるのに対し、黄化葉では蒸散速度が小さく、葉温が高い傾向がありました (図七)。さらに、葉温分布を比較すると、黄化が甚大な個葉 (黄化程度八〇%) では、葉脈間部は特に温度が高く、蒸散作用の低下が発生しており、一方、健全葉では、細い葉脈部まできれいな温度分布を示し、個葉の活動状態が健全であることが確認できました (図八)。

以上のことから、キュウリ退緑黄化病を発病し黄化した個葉は、気孔からのガス交換が十分に出来ず、個葉の同化能力は非常に低くなることを考えられます。また、黄化葉の葉温は、健全葉に比べて高いことから、高温時には、さらに葉温が高まる (データ省略) ため、キュウリの草勢低下がより早まることが予想され

宇部市中央卸売市場

大印 宇部大同青果株式会社

代表取締役 大島三晴

〒755-0808 山口県宇部市西平原4丁目4番1号

TEL (0836)32-1331 FAX (0836)32-1305

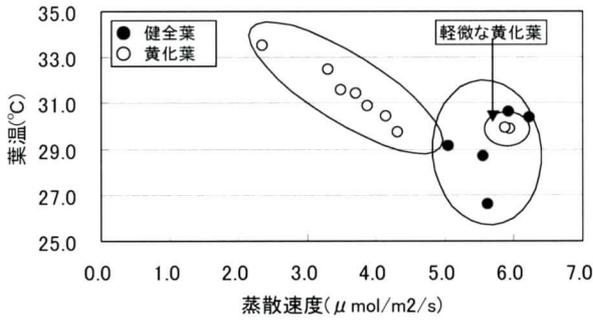


図7 個葉の蒸散速度と葉温(°C)との関係
調査日:11月22日(快晴)、ハウス内環境温度:27°C
光条件:1,100~1,200 μmol/m²/s

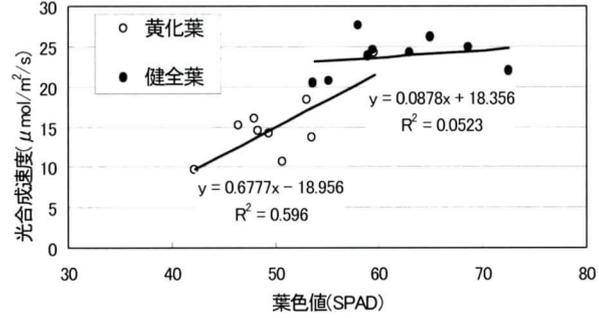


図6 個葉の葉色値(SPAD)と光合成速度との関係
調査日:11月22日

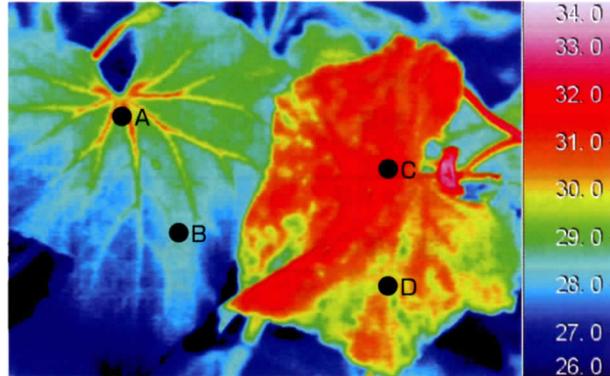


図8 健全葉(左葉)と黄化葉(右葉)の実画像と熱画像 左:実画像、右熱画像
熱画像中の温度:健全葉中の(A)31.5°C、(B)28.0°C
黄化葉中の(C)32.0°C、(D)30.0°C

ます。そのため、退緑黄化病が発生した場合は、甚大な黄化葉は摘葉し、

軽微な黄化葉は残し、草勢を維持することが重要と考えられますが、こ

の点に関しては、今後、更に検討する必要があります。

三、最後に

近年は、タバココナジラミの媒介による退緑黄化病や、アザミウマ類の媒介による黄化えそ病等、新規微小害虫対策が必要不可欠であり、これらの新規病害虫を抑制するためには、①微小害虫を栽培圃場に侵入させない、②圃場で増殖させない、③ハウス外部へ拡散させない、④次作までの期間を空ける等の基本技術の徹底が最も大切であるとされています。今後も、より良い具体的な安定生産技術の一つ一つ確立していく必要があります。

農研センターでは、生産現場の課題を早期に解決するために、生産者のご意見をお寄せ頂けたらと考えております。

引用資料

- ・ 農業の新しい技術No.(平成二二年)
- ・ 農業研究成果情報No.(平成二二年)
- ・ 平成二〇年度熊本県農業研究センター 野菜試験成績書

松山市中央卸売市場

丸温松山中央青果株式会社

代表取締役社長 和田 富 男

〒791-8677 愛媛県松山市久万ノ台3 4 8 番地 1

電話 (089) 924-2511 番(代表) ファックス (089) 923-2851

確かなタネで応援します…熊本の野菜。

葉かび耐病性シリーズ

桃太郎サニー
栽培性安定の夏秋用！

桃太郎グランデ
硬玉・着果安定のハウス抑制用！

CF桃太郎はるか
秀品率向上！葉かび耐病性「はるか」！

CF千ち果
葉かび・斑点病耐病性の「千果」！

黄化葉巻耐病性シリーズ

TY桃太郎さくら
促成栽培向き黄化葉巻耐病性品種！

TY桃太郎アーク
抑制栽培向き黄化葉巻耐病性品種！

TY千ち恵
黄化葉巻耐病性の高糖度ミニトマト！

総代理店

グリーンガード
B、K、F3に耐病性の緑茎台木！

スイカ

紅まくら
栽培容易な大玉枕形スイカ！

メロン

レノン
肥大よく、早まき可能な赤肉メロン！

キャベツ

夢舞台
耐寒性・肥大性・品質にすぐれた冬どり種！

レタス

スターレイ
形状が安定し、肥大性がすぐれる早生種！

ハクサイ

フルバック
低温肥大性にすぐれる中早生種！

ダイコン

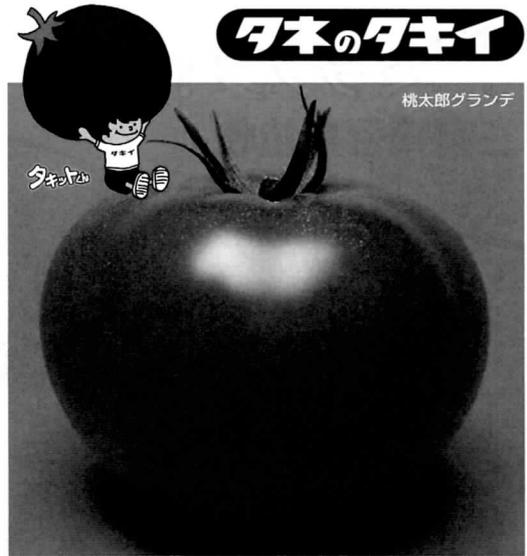
晴黄60
べと病に強い！玉肥大良好な極早生！

ダイコン

きらぼし85
幅広い根こぶ病に耐病性の黄芯系！

ダイコン

つや風
抽苔安定！低温肥大性とそろい抜群！



タネのタキイ

※パンフレット進呈！下記福岡支店宛にお申し込みください。

ひと粒のタネから広がる未来—
タキイ種苗株式会社福岡支店
 福岡市博多区東光2丁目17番27号 〒812-0008
 TEL (092) 452-7380 (代) FAX (092) 452-7385
 本社/京都市下京区梅小路通猪熊東入 〒600-8686
 TEL (075) 365-0123 (大代表) FAX (075) 365-0150 (代)
www.takii.co.jp ◆品質管理システムの国際規格「ISO 9001」認証取得

キャッツ マルハナパチ/マルハなてきおん君
地元でリアルタイムな行動、頼りになるマルハナパチです。

今もこれからもサカタのタネはすごい！ これからも新しいトマトが続々登場します！

サカタのタネ

高温期の着果性にすぐれ収量もアップ
抑制、夏秋栽培に最適

サカタ交配

りんか409



食味のよい
赤熟出荷向け大玉トマト

サカタ交配

麗容



おすすめトマト台木 **サカタ交配**

いろんな病気に強い **ブロック**
(複合抵抗性)
青枯病に強い **サポート**

<http://www.sakataseed.co.jp>

株式会社 **サカタのタネ** 九州支店：〒813-0034 福岡市東区多の津1-16-3 TEL 092-622-8198 FAX 092-621-4589
 本社：〒224-0041 横浜市都筑区仲町台2-7-1 TEL 045-945-8802 FAX 045-945-8803

熊本野菜の世紀

ヤ工交配

ミラノ夏!

三種複合抵抗性



アーススロン

ベネチア・ポルト・アールスセイヌ・パリス



ヤ工交配

唐比の春



大地の恵みを未来へつなぐ

八江農芸株式会社 熊本支店

YAE NO GEI CO.,LTD.

〒861-0162 熊本県鹿本郡植木町富応1145
TEL096-272-0267 FAX096-273-1729
E-mail:kumamoto@yaeseed.com

安心 安全 信頼を作る

有機質肥料のパイオニア

熊本型特別栽培農産物、有機農産物JAS規格適合肥料

パーフェクト有機642 オール有機66 オール有機774
オール有機823 大地ほかし332 鮮魚ほかし海皇762(有作くん)

100%天然有機質土壌改良材

腐植酸資材 地力 ココナッツピート カナダピートモス

有機液肥

鯉エキス有機液肥 ヴィーナスシリーズ 644、684、834、034
アミノ酸入り コスモシリーズ 046 238

園芸用床土

ホープシリーズ 2号 芽だし鉢上げ 3号 セル成型用

供給 JAグループ 農協、経済連 **製造** 大東肥料株式会社



イチゴ「ひのしずく」の

花芽分化安定技術について

熊本県農業研究センター 農産園芸研究所 野菜研究室

一、はじめに

本県で育成したイチゴ「ひのしずく」は、本県の主力品種であった「とよのか」と比較して、頂花房の花芽分化期が遅く、年内収量が少なくといった問題がある。夜冷短日処理では、花芽分化促進効果が認められているが、施設の導入にはコストが高いため、「とよのか」等で利用されている低コストな低温暗黒処理等による花芽分化促進技術の確立が急務となっている。

そこで、イチゴ「ひのしずく」の年内収量向上を目的に、低温暗黒処理による花芽分化促進技術を検討した結果、三〜五日間の低温暗黒処理を行うことにより、収穫の早進化が可能であることが明らかとなった。また、熱線遮断資材（光質変換を含む）の利用により年内収量の向上が可能となった。しかし、気象等の年次変動の影響や詳細な処理条件につ

いては明らかとなっていない。

今回は、「ひのしずく」の頂花房の花芽分化の更なる安定性及び生産性の向上を目的に、低温暗黒処理における処理開始日と定植時期及び処理温度と最終追肥時期が頂花房の花芽分化、年内収量に及ぼす影響と熱線遮断資材利用における最適な最終追肥時期について検討したので、紹介する。

二、試験の概要

①試験Ⅰ…短期間低温暗黒処理における定植時期と入庫期間の検討

試験は、農産園芸研究所野菜研究室の育苗ほ場及びビニルハウスで平成二〇年と二一年の二ヶ年行い、低温暗黒処理の入庫期間として三日間と五日間を設け、定植日を変えて行った。低温暗黒処理前の三五日前に最終追肥を行い、処理温度一六度一定で実施し、入庫は午前一〇時から一一時に、出庫は午前九時に行い、

出庫直後に定植した。育苗は農産園芸研究所野菜研究室の育苗ほで行い、その他は普通育苗の栽培指針に準じた育苗管理を行った。

②試験Ⅱ…短期間低温暗黒処理における処理温度の検討

試験は、低温暗黒処理の温度として一〇度、一三度、一六度の三区を設け、低温暗黒処理前の三五日前に最終追肥を行い、九月一七日に低温暗黒処理を開始し、五日間の短期間低温暗黒処理後の九月二二日出庫後定植を行った。その他は普通育苗の栽培指針に準じた育苗管理を行った。

③試験Ⅲ…短期間低温暗黒処理における最終追肥時期の検討

試験は、最終追肥時期として低温暗黒処理三十日前、三十五日前、四十日前の三区を設定し、処理温度は十六度一定で実施し、九月一七日に低温暗黒処理を開始し、五日間の短

松山市中央卸売市場



松山青果株式会社

代表取締役社長 尾崎 教 満

〒791-8686 愛媛県松山市久万ノ台348番地1

TEL (089) 924-1118 (代表) 927-6018 (野菜部)
FAX (089) 924-1141 (管理) 927-6027 (営業室)

期間低温暗黒処理後の九月二二日に
出庫後定植を行った。その他は普通
育苗の栽培指針に準じた育苗管理を
行った。

④ 試験Ⅳ・熱線遮断フィルム被覆育

苗下での最適な最終追肥時期

最終追肥時期は、八月十四日、八
月二一日、八月二八日、九月四日の
四区設けて実施した。六月二四日に
尿素入りIB化成S一号を株当たり
二粒（N成分：約一四〇mg）を施用
し、液肥は最終追肥時期毎に三〜六
回施用した（第四図）。熱線遮断フイ
ルムの被覆開始時期は、八月四日
（梅雨明け日）に行い、それ以前は
古P〇で被覆した。その他は普通育
苗の栽培基準に準じた育苗管理を
行った。

三・結果及び考察

① 試験Ⅰ

出蓄株率は、いずれの年も9/16
定植及び9/19定植で低く、出蓄に
ばらつきがみられた。9/22定植以
降は、いずれの入庫期間も一〇〇
パーセントとなった。出蓄日は、平
成二十年度は9/22定植、9/25定
植ともに入庫期間の差はなく、対照
区に比べ9/22定植で七日程度早く、
普通育苗花芽分化の安定した平成二

十一年度は対照区と変わらなかった。
年内可販果収量は、出蓄のばらつき
のみられなかった九/二二定植は、
いずれの年も対照区より多くなった
（表一）。

以上の結果から、「ひのしずく」の

短期間低温暗黒処理は、処理開始日
は九月一七日以降で頂花房の花芽分
化促進効果が高く、定植日は九月二
二日定植で頂花房の出蓄が安定し、
年内収量が多く、計画的な定植が実
施でき、出蓄、開花が安定し、収穫
の早進化が可能と考えられる。

② 試験Ⅱ

定植時の花芽分化は、いずれも温
度が高いほど分化が進み、内葉数は
少ない傾向にあった。出蓄株率は温
度が高いほど高く、一六度のみ一〇
〇パーセントとなった。出蓄日は一
六度が早く、開花日は温度が高いほ
ど早くなった。収穫始期は一〇度で
やや遅く、年内収量は一六度が最も
多かった（表二、図一）。

以上の結果から、短期間低温暗黒処
理では、処理温度は一六度が頂花房花
芽分化促進効果が高いと考えられる。

③ 試験Ⅲ

定植時の花芽分化は、入庫三〇日
前で未分化株が存在したが、入庫三
五日前及び四〇日前ではいずれも分

表1 低温暗黒処理における定植時期及び入庫期間と頂花房出蓄、年内収量（40株調査）

試験区		平成20年度			平成21年度		
定植日	期間（入庫日）	期間出蓄株率	出蓄日	年内収量	期間出蓄株率	出蓄日	年内収量
		%	月/日	kg/10 a	%	月/日	kg/10 a
9/16	3日（9/13）	72.5	10/16	834	90.0	10/21	891
9/16	5日（9/11）	42.5	10/16	524	75.0	10/19	836
9/19	3日（9/16）	75.0	10/21	779	97.5	10/20	1,150
9/19	5日（9/14）	62.5	10/19	730	72.5	10/25	843
9/22	3日（9/19）	100	10/22	915	100	10/20	1,171
9/22	5日（9/17）	100	10/22	911	100	10/20	1,189
9/25	3日（9/22）	100	10/24	752	-	-	-
9/25	5日（9/20）	100	10/24	668	-	-	-
普通育苗（対照）		100	10/29	439	100	10/20	1,139

注1) 低温暗黒処理：処理温度16℃、最終追肥入庫35日前
注2) 普通育苗定植日：平成20年9月27日、平成21年9月21日
注3) 期間出蓄株率は普通育苗の最終出蓄日までに蓄した株の割合で示した。
注4) 年内収量は可販果収量で示した。

表2 低温暗黒処理の処理温度と頂花房の花芽分化及び開花特性

処理温度 （設定温度）	頂花房花芽分化			頂花房			年内収量
	定植時（9/22）	内葉数	期間出蓄株率	出蓄日	開花日	収穫始期	
		枚	%	月/日	月/日	月/日	kg/10 a
9.2(10)℃	××××××①②	5.0	90	10/21	11/4	12/1	1.050
12.2(13)℃	×××①①①②②③	4.7	93	10/21	11/3	11/29	1.062
15.9(16)℃	②②③③③③④④④④	3.8	100	10/20	11/2	11/29	1.189

注1) 花芽分化程度：×：未分化，①：肥厚初期，②：肥厚中期，③：肥厚後期，④：二分期，⑤：ガク片形成期
注2) 期間出蓄株率は普通育苗の最終出蓄日（10月23日）までに蓄した株の割合
注3) 収穫始期は2割以上の株が収穫となった日で、年内収量は可販果収量

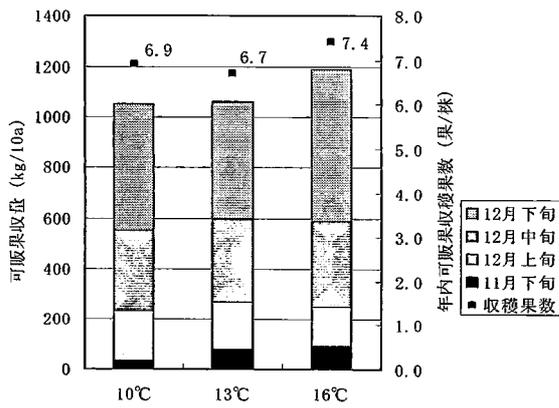


図1 低温暗黒処理温度と年内可販果収量及び収穫果数

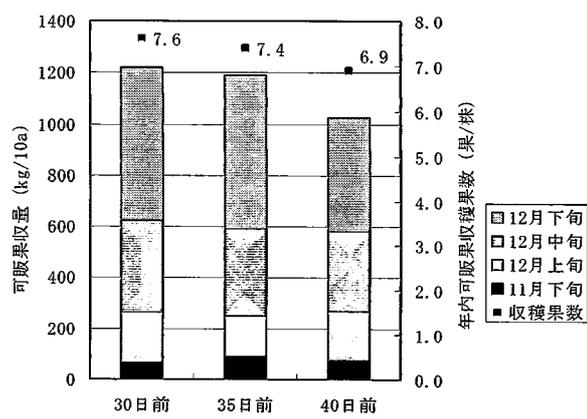


図2 最終追肥時期と年内旬別可販果収量及び収穫果数

化し、分化程度に大差はなく、内葉数は入庫三〇日前が多かった。出蕾株率は、いずれも一〇〇パーセントとなった。出蕾日に差はなく、花房数、花数、年内収量ともに入庫四〇日前で最も少なかった(表三、図二)。

以上の結果から、短期間低温暗黒処理では、最終追肥時期は頂花房の花芽分化と収量面で入庫三五日前が安定すると考えられる。

④試験Ⅳ

頂花房の花芽分化は最終追肥八月一四日処理と比べ八月二一日処理は同程度で八月二八日、九月四日処理はやや揃いが劣った(表四)。頂花房の出蕾及び開花日および第一次腋花房の開花日は、八月二一日処理が最も早く、頂果房の花数も多かった(表五)。年内収量は、八月一四日処理に比べ、八月二一日、八月二八日および九月四日処理は同程度に増加し、年内の収穫果数は八月二一日処理が最も多かった(図三)。

以上の結果から、熱線遮断フィルム被覆条件下では、最終追肥時期を慣行の八月中旬からやや遅らせた八月二〇日程度とすることで、花芽分化を遅延させることなく、苗の充実および定植後の生育が確保され、年内収量が増加することが明らかとなった。

以上、分化程度に大差はなく、内葉数は入庫三〇日前が多かった。出蕾株率は、いずれも一〇〇パーセントとなった。出蕾日に差はなく、花房数、花数、年内収量ともに入庫四〇日前で最も少なかった(表三、図二)。

以上の結果から、短期間低温暗黒処理では、最終追肥時期は頂花房の花芽分化と収量面で入庫三五日前が安定すると考えられる。

表3 最終追肥時期と頂花房の花芽分化及び開花特性

最終追肥時期	頂花房花芽分化		頂花房				年内収量 (kg/10a)	
	定植時 (9/22)	内葉数	期間出蕾株率 (%)	出蕾日 (月/日)	開花日 (月/日)	花房数 (本)		花数 (花)
入庫30日前	×①②②③③③④⑤	4.6	100	10/20	11/4	1.50	11.0	1,219
入庫35日前	②②③③③③④④④	3.8	100	10/20	11/3	1.48	10.3	1,189
入庫40日前	②③③③④④④④④	3.4	100	10/20	11/2	1.40	9.3	1,023

注1) 花芽分化程度：×：未分化，①：肥厚初期，②：肥厚中期，③：肥厚後期，④：二分期，⑤：ガク片形成期
 注2) 期間出蕾株率は普通育苗の最終出蕾日(10月23日)までに出蕾した株の割合
 注3) 収穫始期は2割以上の株が収穫となった日で、年内収量は可販果収量

福岡市中央卸売市場

福岡大同青果株式会社

代表取締役社長 大野憲俊

取締役副社長 大塚和昭 専務取締役 城戸利一
 常務取締役 丸小野光正 取締役 前野勉
(経営戦略室担当) (本社野菜果実業務部統括部長)

〒812-0893 福岡市博多区那珂6丁目23番1-134号
 電話(092)475-9059(代) 夜間専用 475-9069 FAX(092)473-2099

西部支社 東部支社
 電話(092)881-4741 電話(092)672-8131

表4 頂花房の花芽分化推移

最終追肥時期	花芽分化調査日						9/18時点 内葉数(枚)
	9/14	9/15	9/16	9/17	9/18	9/21	
8月14日	×××①①	①①①②③	①①②②③	②②③③③	①②③⑤⑤	⑤⑥⑥⑥⑥	4.4
8月21日	×××①①	×①①②②	①②②②④	②②②③④	①④⑤⑤⑤	③⑤⑥⑥⑥	4.6
8月28日	×××①①	×①①②②	①①①②②	①①①③③	④⑤⑤⑤⑤	⑤⑤⑤⑥⑥	4.8
9月4日	×××①①	××①①①	×①①②③	①①①④④	①③⑤⑤⑤	⑤⑤⑤⑤⑤	5.2
古PO被覆(参考)	×××××	×××××	××××①	×××①①	×①①①③	②②②③④	4.8

注1) 記号は、×：未分化、①：肥厚初期、②：肥厚中期、③：肥厚後期、④：二分期、⑤：ガク片形成期、⑥：花弁形成期を示す。内葉数は、花芽分化確認株の平均値。

□ は花芽分化の指数の平均値が肥厚中期～後期以上(2.5以上)となった日。

表5 頂花房と第一腋花房の開花特性

最終追肥時期	定植日	頂花房				第一次腋花房		
		出蕾日 (月/日)	開花日 (月/日)	収穫始期 (月/日)	花房数 (本/株)	花数 (花/株)	出蕾日 (月/日)	開花日 (月/日)
8月14日	9/17	10/15.4	10/29.1	11/24	1.4	10.4	11/30	12/19
8月21日	9/17	10/14.5	10/28.7	11/24	1.4	11.6	12/1	12/18
8月28日	9/18	10/15.8	10/30.1	11/26	1.4	10.9	12/2	12/20
9月4日	9/18	10/16.9	10/31.3	11/26	1.4	11.2	12/4	12/21
古PO被覆(参考)	9/21	10/19.3	11/2.4	11/29	1.2	10.0	12/7	12/26

注1) 出蕾日、開花日は、出蕾および開花した株の割合が50%以上となった日。

注2) 収穫始期は、収穫開始株の割合が50%以上となった日。

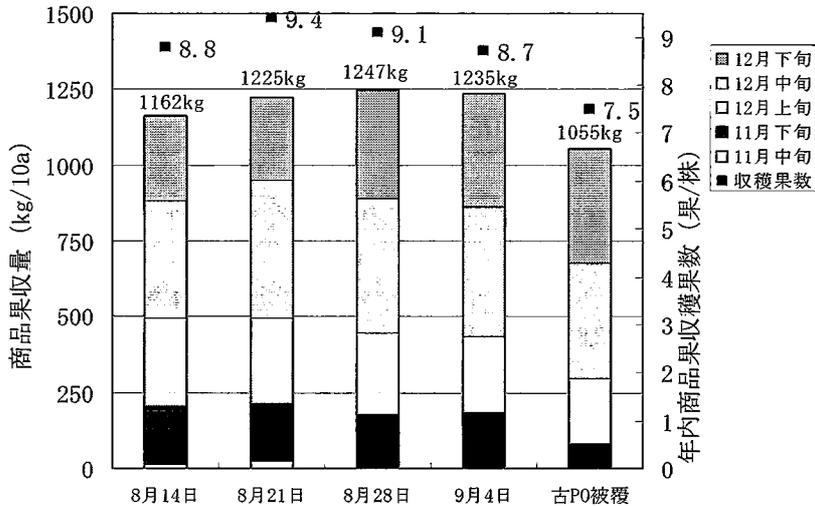


図3 旬別商品果年内収量および収穫果数

四、最後に
今回の試験結果では、短期間の低温暗黒処理条件と熱線遮断資材被覆処理における最適な最終追肥時期が明らかとなり、有用な知見が得られた。今回の試験では、栽培指針に準じた管理で行っており、年内収量確保と処理効果を安定させるためには、炭疽病対策等を含めた基本技術の徹底が重要と考えられる。

図4 育苗施肥方法

最終追肥時期	6/24	7/23	8/4	8/14	8/21	8/28	9/4
8月14日	○	△	△	△			
8月21日	○	△	△	△	△		
8月28日	○	△	△	△	△	△	
9月4日	○	△	△	△	△	△	△
古PO(参考)	○	△	△	△			

○：尿素入りIB化成S1号 (N:P₂O₅:K₂O=10:10:10%)を株当たり1.4g(2粒)施用[N:約140mg/株/回]
△：尿素複合液肥特2号 (N:P₂O₅:K₂O=10:4:8%)500倍を株当たり125ml施用[N:約25mg/株/回]



平成22年産 すいか・メロン販売経過について

J A 熊本経済連園芸販売課

【生産経過】

作付面積は、瓜類全体で1,382.1ha(前年対比96%)、出荷量(3月～7月)で43,284t(前年対比96%)の計画となっている。内訳では、すいか(小玉含む)の作付面積で895.3ha(前年対比98%)、出荷数量30,771t(前年対比98%)の計画となり依然として作付面積の減少は継続しているが、小玉すいかの作付面積は79.4ha(前年対比130%)と増加傾向が続いている。

メロンの作付面積は、486.8ha(前年対比94%)、出荷数量12,513t(前年対比92%)と面積の減少が続いているが、主力品種であるアンデスメロンについては他品種からの移行により109.7ha(前年比106%)と昨年を上回る作付となっている。

「すいか」については施設装備、作

型、地域性により、例年通り、春の

だんらん、祭りばやし777等を中心とした品種が作付けされ、小玉スイカについては、消費者のニーズに対応した品種として、ひとりじめ7やひとりじめBonBonを中心に作付けされた。本年は育苗期から定植期までの生育は順調であったが、2月から3月にかけて天候不順の影響で、乱形果や二次肥大によるスキの発生が散見され、4月中旬～下旬にかけては下位等級品が多かった。又、本年は小玉傾向で5月上旬まではM中心の玉流れで推移した。

「メロン」についても、すいか同様に2月から3月にかけての天候不順の影響で、玉肥大が鈍く、産地によっては下位等級品の発生が多く小玉傾向で推移した。

【販売経過】

「スイカ」については、3月は例年通り中晩柑を中心にした柑橘類・リンゴ・いちご等が主力の販売で、4月より売り場づくりがなされたが、低温や曇雨天といった天候不順による消費の低迷や4月中旬からはスキの発生が散見されたこともあり4月においては苦戦を強いられた。その後、5月の連休時は天候にも恵まれ、荷動きも活発になり在庫も解消されたが、連休以降は不安定な天候が続き、マーケットサイズである3L・2Lの引き合いは強かったものの、発生率の多かったMについては厳しい販売となった。6月に入ると本県産の出荷も後半で数量も徐々に減少となったが、競合産地である千葉、鳥取が春先の天候不順による生育遅れや階級も小玉傾向であったことから、品薄状況となり堅調な相場展開で推移した。

「メロン」については、4月に

入ってから各品種とも出揃ってきたが、小玉傾向で下位等級品の発生が多く、4月までは数量も少なかったことから、売り場も拡がらず、更には売価の高い状況が続いたことから荷動きの良い状況ではなかった。5月に入ると、連休需要による相場の上昇から割高感の強かったアールスにおいては反動から値崩れを起こし、アンデス、クインシーについても出荷ピークに伴い弱含みの相場展開となったが、競合産地である茨城の出方が遅れたことから、中旬以降はメロン類全般、品薄傾向となり昨年の様な暴落はなかった。6月に入ると八代地区を中心とした遅場産地が出荷ピークを迎えたが、茨城の出荷ピークと重なることもなく昨年を上回る単価で推移した。

以上

春夏① 春夏瓜類・主要品目・月別・販売実績(過去4ケ年)

[県全体]

(単位：数量/t. 金額/千円. 単価/円. 対比/%)

月	品目	平成22年産			平成21年産			平成20年産			平成19年産			前年対比			前々年対比			前前々年対比		
		数量(A)	金額(B)	単価(C)	数量(D)	金額(E)	単価(F)	数量(G)	金額(H)	単価(I)	数量(J)	金額(K)	単価(L)	数量(A/D)	金額(B/E)	単価(C/F)	数量(A/G)	金額(B/H)	単価(C/I)	数量(A/J)	金額(B/K)	単価(C/L)
3月	アールスメロン	61	48,581	801	33	35,552	1,068	102	91,666	903	78	62,956	803	182	137	75	60	53	89	77	77	100
	プリンスメロン																					
	キンショウメロン	13	7,414	575	17	10,454	627	13	8,806	700	12	9,625	825	77	71	92	102	84	82	110	77	70
	アンデスメロン	104	64,168	619	133	78,841	594	144	84,370	587	160	115,377	722	78	81	104	72	76	105	65	56	86
	アムスメロン																					
	ホームランメロン	13	7,629	581	13	7,026	547	24	12,504	515	19	13,109	683	102	109	106	54	61	113	68	58	85
	パパイヤメロン											196	738									
	クインシーメロン																					
	肥後レッドメロン																					
	タカミ・メロン																					
	肥後グリーンメロン																					
	シグナスメロン	61	35,726	588	78	45,801	586	57	29,778	522	93	65,599	706	78	78	100	107	120	113	65	54	83
	パリスメロン																					
	その他メロン	6	3,283	592	15	10,471	677	19	11,546	609	20	13,832	680	36	31	87	29	28	97	27	24	87
	メロン類	257	166,800	650	289	188,144	651	358	238,670	667	383	280,693	734	89	89	100	72	70	97	67	59	89
ハウス西瓜	714	197,529	276	704	203,729	289	892	256,514	288	809	252,979	313	101	97	96	80	77	96	88	78	88	
こだま西瓜	65	37,403	572	64	35,243	552	85	44,869	525	87	50,497	577	102	106	104	77	83	109	75	74	99	
すいか類	780	234,932	301	768	238,972	311	977	301,384	308	897	303,475	338	102	98	97	80	78	98	87	77	89	
合計	1,036	401,732	388	1,057	427,117	404	1,335	540,053	404	1,280	584,168	457	98	94	96	78	74	96	81	69	85	
4月	アールスメロン	201	141,418	705	176	124,644	708	192	139,797	727	313	187,629	600	114	113	100	104	101	97	64	75	117
	プリンスメロン	220	124,036	564	308	151,103	491	398	205,652	517	383	215,928	564	72	82	115	55	60	109	58	57	100
	キンショウメロン	31	18,033	585	48	27,634	571	32	18,589	585	64	38,671	606	64	65	103	97	97	100	48	47	97
	アンデスメロン	975	501,185	514	896	477,724	533	1,143	548,309	480	1,193	608,553	510	109	105	96	85	91	107	82	82	101
	アムスメロン	36	17,638	494	54	23,639	435	82	28,843	350	113	51,583	456	66	75	113	43	61	141	32	34	108
	ホームランメロン	190	86,488	455	246	107,470	438	347	129,925	375	515	210,776	409	77	80	104	55	67	122	37	41	111
	パパイヤメロン	2	1,092	513	2	1,024	536	2	1,159	513	3	1,642	610	112	107	96	94	94	100	79	66	84
	クインシーメロン	297	177,185	596	258	159,416	617	432	225,734	523	442	244,080	552	115	111	97	69	78	114	67	73	108
	肥後レッドメロン																					
	タカミ・メロン	5	2,430	499	15	7,524	491	10	3,916	406	8	4,053	506	32	32	102	51	62	123	61	60	99
	肥後グリーンメロン	11	5,279	483	12	6,025	508	21	8,908	422	15	6,453	429	92	88	95	52	59	115	73	82	113
	シグナスメロン				2	939	510				5	2,527	528									
	パリスメロン										1	668	793									
	その他メロン	101	54,129	538	125	64,689	519	170	82,985	488	128	65,351	511	81	84	104	59	65	110	79	83	105
	メロン類	2,068	1,128,913	546	2,142	1,151,828	538	2,828	1,393,818	493	3,183	1,637,913	515	97	98	101	73	81	111	65	69	106
ハウス西瓜	5,268	1,215,695	231	6,672	1,601,107	240	7,036	1,636,331	233	8,037	1,874,841	233	79	76	96	75	74	99	66	65	99	
こだま西瓜	385	182,956	476	457	191,352	418	434	177,570	409	457	183,561	401	84	96	114	88	103	116	84	100	119	
すいか類	5,652	1,398,652	247	7,130	1,792,459	251	7,470	1,813,901	243	8,494	2,058,402	242	79	78	98	76	77	102	67	68	102	
合計	7,720	2,527,565	327	9,271	2,944,287	318	10,298	3,207,719	311	11,677	3,696,315	317	83	86	103	75	79	105	66	68	103	

[JA熊本経済連統計資料より]

平成22年6月15日現在 [平成22年産5月は確定です。]
※第一・第二園芸Cの包装野菜含む

春夏② 春夏瓜類・主要品目・月別・販売実績(過去4ケ年)

[県全体]

(単位：数量/t. 金額/千円. 単価/円. 対比/%)

月	品目	平成22年産			平成21年産			平成20年産			平成19年産			前年対比			前々年対比			前前々年対比			
		数量(A)	金額(B)	単価(C)	数量(D)	金額(E)	単価(F)	数量(G)	金額(H)	単価(I)	数量(J)	金額(K)	単価(L)	数量A/D	金額B/E	単価C/F	数量A/G	金額B/H	単価C/I	数量A/J	金額B/K	単価C/L	
5月	アールスメロン	776	402,073	518	900	416,861	463	1,050	460,712	439	1,049	504,566	481	86	96	112	74	87	118	74	80	108	
	プリンスメロン	106	32,084	303	230	56,598	246	209	59,776	285	266	69,819	262	46	57	123	51	54	106	40	46	115	
	キンショウメロン	137	63,529	464	159	67,452	425	164	67,657	412	205	78,021	381	86	94	109	83	94	113	67	81	122	
	アンデスメロン	1,220	533,021	437	1,214	501,613	413	1,239	458,399	370	1,674	561,217	335	100	106	106	98	116	118	73	95	130	
	アムスメロン	49	22,373	455	109	42,016	385	146	50,127	344	122	42,192	346	45	53	118	34	45	132	40	53	132	
	ホームランメロン	273	98,029	359	325	108,358	333	513	147,993	289	553	166,615	301	84	90	108	53	66	124	49	59	119	
	パパイヤメロン	1	253	261										#DIV/0!									
	クインシーメロン	1,717	827,776	482	1,945	845,163	434	2,116	895,410	423	2,656	975,280	367	88	98	111	81	92	114	65	85	131	
	肥後レッドメロン																						
	タカミ・メロン	145	67,224	464	145	53,770	371	191	73,892	387	265	88,445	334	100	125	125	76	91	120	55	76	139	
	肥後グリーンメロン	472	167,186	354	574	179,173	312	647	210,608	326	879	272,701	310	82	93	113	73	79	109	54	61	114	
	シグナスメロン																						
	パリスメロン	16	6,628	420	12	5,258	455	12	4,918	418	23	10,968	476	137	126	92	134	135	100	69	60	88	
	その他メロン	266	117,794	442	358	133,080	372	419	155,662	371	493	175,474	356	74	89	119	64	76	119	54	67	124	
	メロン類	5,179	2,337,972	451	5,971	2,409,343	404	6,706	2,585,154	386	8,185	2,945,298	360	87	97	112	77	90	117	63	79	125	
	ハウス西瓜	15,286	3,105,628	203	16,859	3,467,430	206	16,330	3,263,887	200	16,485	3,363,813	204	91	90	99	94	95	102	93	92	100	
	こだま西瓜	579	209,773	362	803	245,631	306	581	192,468	331	557	183,594	329	72	85	119	100	109	109	104	114	110	
	すいか類	15,865	3,315,401	209	17,662	3,713,061	210	16,910	3,456,355	204	17,042	3,547,407	208	90	89	99	94	96	102	93	93	100	
	合計	21,043	5,653,373	269	23,633	6,122,404	259	23,616	6,041,510	256	25,227	6,492,706	257	89	92	104	89	94	105	83	87	104	
	合計(3月～5月)	アールスメロン	1,038	592,072	571	1,109	577,056	520	1,344	692,175	515	1,440	755,151	524	94	103	110	77	86	111	72	78	109
プリンスメロン		326	156,120	479	538	207,701	386	607	265,428	437	649	285,747	440	61	75	124	54	59	110	50	55	109	
キンショウメロン		181	88,976	493	224	105,540	471	209	95,052	456	280	126,318	451	81	84	105	87	94	108	64	70	109	
アンデスメロン		2,298	1,098,374	478	2,242	1,058,178	472	2,525	1,091,079	432	3,027	1,285,147	425	103	104	101	91	101	111	76	85	113	
アムスメロン		85	40,011	471	163	65,654	402	228	78,971	346	235	93,775	399	52	61	117	37	51	136	36	43	118	
ホームランメロン		476	192,147	404	583	222,853	382	884	290,421	329	1,087	390,500	359	82	86	106	54	66	123	44	49	112	
パパイヤメロン		3	1,345	434	2	1,024	536	2	1,159	513	3	1,838	622	162	131	81	137	116	85	105	73	70	
クインシーメロン		2,015	1,004,961	499	2,204	1,004,579	456	2,548	1,121,144	440	3,098	1,219,360	394	91	100	109	79	90	113	65	82	127	
肥後レッドメロン																							
タカミ・メロン		150	69,654	465	160	61,294	382	201	77,808	388	273	92,497	339	93	114	122	75	90	120	55	75	137	
肥後グリーンメロン		483	172,466	357	586	185,198	316	668	219,516	329	894	279,153	312	82	93	113	72	79	109	54	62	114	
シグナスメロン		61	35,726	588	80	46,740	584	57	29,778	522	98	68,126	697	76	76	101	107	120	113	62	52	84	
パリスメロン		16	6,628	420	12	5,258	455	12	4,918	418	24	11,636	487	137	126	92	134	135	100	66	57	86	
その他メロン		372	175,206	470	498	208,239	418	608	250,193	412	642	254,657	397	75	84	113	61	70	114	58	69	119	
メロン類		7,504	3,633,686	484	8,401	3,749,316	446	9,892	4,217,642	426	11,750	4,863,904	414	89	97	109	76	86	114	64	75	117	
ハウス西瓜		21,268	4,518,852	212	24,235	5,272,266	218	24,257	5,156,732	213	25,331	5,491,633	217	88	86	98	88	88	100	84	82	98	
こだま西瓜		1,029	430,132	418	1,325	472,226	356	1,101	414,908	377	1,102	417,652	379	78	91	117	93	104	111	93	103	110	
すいか類		22,297	4,948,984	222	25,560	5,744,492	225	25,358	5,571,640	220	26,433	5,909,285	224	87	86	99	88	89	101	84	84	99	
合計		29,800	8,582,670	288	33,962	9,493,808	280	35,250	9,789,282	278	38,183	10,773,189	282	88	90	103	85	88	104	78	80	102	

[JA熊本経済連統計資料より]

平成22年6月15日現在 [平成22年産5月は確定です。]
※第一・第二園芸Cの包装野菜含む



平成22年産 春野菜の販売経過について

J A 熊本経済連園芸販売課

春野菜については、全体で2,050.2ha(前年比100%)、出荷数量64,784t(前年比107%)の生産出荷計画となった。主力の果菜類については、トマト類で作付面積566.6ha(前年比100%)、ナスで作付面積127.7ha(前年比103%)となり、その中でも近年安定した販売が続いているミニトマトの作付が伸びている(前年比104%)。またアスパラガス、バレイシヨ等一部の品目において作付面積の増加が見られた。

平成22年産春野菜の販売については、総体的には数量減の単価高で推移した。全国的な天候不順から野菜類全般品薄傾向で推移し、マスコミ等で取り上げられるほど価格が高騰した。天候が回復したゴールデンウィーク頃を境に数量増となり価格は下落、その後は天候が周期的に変化し、冷え込みにより出荷量も落ち

着き、幾分価格も回復した状況となった。

主要品目の販売経過については、以下の通りである。

〈トマト〉

トマトについては、天候不順(低温・日照不足)により、全国的に品薄傾向で推移し、ゴールデンウィークまで高値販売で推移した。しかし、ゴールデンウィークを境に出荷量増となり、競合産地においても、関東近在産地が出荷増となり、それまでの高値反動もあり一転して厳しい販売状況となった。今期は天候の影響で樹勢が弱く、期間を通して小玉傾向で推移し、一時的な増量はあったものの、トータルとしては大きなピークのない出荷となった。

〈ミニトマト〉

販売環境としては、トマト同様の動きであった。今期は葉カビ抵抗性品種の導入により昨年より病害の発生が少なく、面積増もあり昨年を大きく上回る出荷量となっている。(3月から5月末概算出荷量で前年比112%)。

〈なす〉

なすについては、天候不順の影響で、花数・成り込み数も少なく、昨年と比較すると4月までは数量減の単価高で推移した。5月に入ると全国的に出荷量が増加、本県産についても出荷ピークを迎えたことから、潤沢な出回り量となり、弱含みの相場展開となった。

久留米市中央卸売市場青果部

久留米青果株式会社

代表取締役会長 大津留 清 行 代表取締役社長 大津留 健 次
代表取締役副社長 宮 崎 一 喜 専務取締役 山 田 武 人

〒830-0037 久留米市諏訪野町2631番地

電話 (0942) 野菜部 32-5323 果実部 32-5324 商 事 部 34-8778
総務部 32-5321 経 理 部 32-5322 荷受事務所 32-5327

ファクシミリ (0942) 39-0441 32-4288



佐賀県地方卸売市場
株式会社 佐賀青果市場

代表取締役社長 山口 敏行

〒849-0921 佐賀市高木瀬西六丁目7番1号
電話 (0952) 31-3111(代)・ファックス (0952) 31-3160

長崎市中央卸売市場

 長崎大同青果株式会社

代表取締役社長 加藤 誠治 常務取締役 冨永 正文
執行役員 佐々野一幸 蔬菜部長 池田 八郎
〒851-0134 長崎市田中町279番地4
電話 (095) 839-5121 (代表) 839-5115 (蔬菜) 839-5111 (果実)
FAX (095) 837-1200

長崎市中央卸売市場



株式会社長果 代表取締役社長 梅原 泰雄

常務取締役 原口 吉平 取締役蔬菜部長 内堀 守
蔬菜部部長 林田 秀文 蔬菜部部長 松尾 清次

〒851-0134 長崎市田中町279番地4 電話代表 (095) 839-6151 蔬菜 (095) 839-6161
FAX (095) 839-7574



熊青西九州青果株式会社

代表取締役社長 森下 義弘

〒860-0058 熊本県熊本市田崎町484番地
TEL 096 (323) 2611 FAX 096 (323) 2570
<http://www.nishikyusyu.co.jp>



YOU SAY! NISHIKYUSYU SEIKA

東
果

地方卸売市場

熊本東部青果株式会社

代表取締役社長 村上 秀夫

〒861-8043 熊本市戸島西1丁目5-21

TEL (096) 369-6001(代)

FAX (096) 369-6007

宮崎市中央卸売市場

宮崎中央青果株式会社

代表取締役社長 百野 啓介

取締役副社長	丸山 昭一	執行役員	井上 薫
専務取締役	青山 昭孝	〃	谷口 優
常務取締役	中馬 康博	担当副部長	川越 安美

〒880-0834 宮崎市新別府町雀田1185番地

TEL (0985)27-8000 FAX (0985)27-7775

仙台市中央卸売市場



株式会社 宮 果

代表取締役社長 遠藤 哲夫

〒984-0015 仙台市若林区卸町4丁目3番地の1

TEL (022) 232-8424 FAX (022) 232-8469

仙台市中央卸売市場

仙中 仙台中央青果卸売株式会社

代表取締役社長 安藤 堅太郎

専務取締役 佐藤 常彦

〒984-0015 仙台市若林区卸町四丁目3-1 <http://www.senjirushi.com>

TEL 022 (232) 8511

FAX 022 (239) 5747



女性部の消費宣伝活動について

熊本県青果物消費拡大協議会

熊本県青果物消費拡大協議会では、県産青果物の重点店舗に対する周年供給体制と、産地マネキンを使った対面試食即売を展開し、消費拡大と熊本ブランドの確立を図ることを目的に、消費宣伝活動を行っています。

本年度の春夏瓜類・春野菜販売促進試食宣伝会も、4月17日に阿蘇くまもと空港での出発式以降、JA生産部会女性部による、消費地での販売促進と試食宣伝活動を随時展開、JA女性部12名参画のもと、60店舗で行ないました。

JA女性部の方が、実際に店舗の売場に立ち、なれない販売をやって頂いていますが、消費地からの生の声が聞かれ、消費実態を踏まえた産地対応や消費者が何を求めているか大変勉強になったと言う報告がありました。

また、協議会のホームページ「野菜王国くまもと」の、畑の手づくり

料理コーナーにも積極的にご参加頂いて、県産青果物を使った料理提案を全国の消費者へ行っています。是非、「野菜王国くまもと」をご覧ください。



●JAグループ熊本
熊本県青果物消費拡大協議会
ホームページへのアクセス

野菜王国くまもと

検索



東京千住青果株式会社

代表取締役社長 武井 喜一

本 社 東京都中央卸売市場北足市場
〒121-8588 東京都足立区入谷6丁目3番1号
〔代 表〕TEL 03 (3857) 7000 FAX 03 (3857) 7157
<http://www.tokyo-senjyuseika.jp>

葛西支社 東京都中央卸売市場葛西市場
〒134-0086 東京都江戸川区臨海町3丁目4番1号
〔代 表〕TEL 03 (3878) 2501 FAX 03 (3878) 2547

東葛支社 松戸市公設地方卸売市場南部市場千葉県松戸市松戸新田54番地
東京都足立区入谷6丁目3番1号
〔代 表〕TEL 047 (361) 0113 FAX 047 (361) 0187

東京都中央卸売市場 大田市場

東京荏原青果株式会社

代表取締役会長 森 忠正

代表取締役社長 風間 安正

〒143-0001 東京都大田区東海3丁目2番1号 電話 03-5492-5520 (野菜代表)

ホームページアドレス <http://www.ebara-seika.co.jp/>

東京豊島青果株式会社

東京都中央卸売市場豊島市場・板橋市場

取締役社長 小 泉 雄太郎

本社 東京都豊島区巣鴨5-1-5 〒170-0002 電話 3940-9515

板橋支社 豊島区豊島伊藤 勝

支社 東京都板橋区高島平6-1-5 〒175-0082 電話 3979-7511

東京多摩青果株式会社

代表取締役会長 富 沢 彦 昭

代表取締役社長 柏 武 彦

本 社 〒186-8680 東京都国立市谷保367番地
TEL 042 (506) 1120 FAX 042 (576) 2151 [野菜部]

北部支店 〒203-0043 東京都東久留米市下里6丁目4番1号
TEL 042 (473) 2411 FAX 042 (471) 5781

東京都八王子北野地方卸売市場

王果 東京八王子青果株式会社

代表取締役 樋口 敏久

東京都八王子市北野町 588 番地 2

TEL 042 (645) 1511 FAX 042 (644) 8030

力 印

代表取締役社長

本田宏行

川崎中央青果株式会社

北部市場 〒216-0012
本 社

川崎市中央卸売市場 北部市場
川崎市宮前区水沢1丁目1番1号 A-1
電話 044 (975) 2291 (野菜部直通)

南部市場 〒216-0016
本 社

川崎市地方卸売市場 南部市場
川崎市幸区南幸町3丁目149番地
電話 044 (548) 6112 (野菜部直通)

横浜中央卸売市場

中 横浜丸中青果株式会社

代表取締役会長 鈴木 邦之

代表取締役社長 原田 篤

本社 〒221-0054 横浜市神奈川区山内町1番地

TEL (045) 461-6163 (野菜)

TEL (045) 461-6165 (果実)

支社 〒236-0002 横浜市金沢区鳥浜町1-1

TEL (045) 779-2151 (野菜)

TEL (045) 779-2171 (果実)

ホームページアドレス <http://www.yokohama-marunaka.co.jp>

船橋中央卸売市場

船 船橋中央青果株式会社

代表取締役会長 伊藤 友人

〒273-0001 千葉県船橋市市場1丁目8番1号

電話 船橋 047(424) 1151(代表)

FAX 船橋 047(423) 7834

柏市公設総合地方卸売市場

マルカ千葉県柏中央青果株式会社

代表取締役社長 杉田 唯彦

代表取締役専務 小山内 千代美

〒277-8545 千葉県柏市若柴69番地の1
電話 (04) 7131-3251
FAX (04) 7134-7851

水戸市公設地方卸売市場



水戸中央青果株式会社

代表取締役 菊池 侃

〒310-0004 茨城県水戸市青柳町4566番地

TEL 029(225)5225(代)・TEL 029(232)0770 (野菜部直通)

FAX 029(232)0484(代)・TEL 029(232)0880 (果実部直通)

大宮総合食品地方卸売市場



株式
会社

大宮中央青果市場

代表取締役社長 木本 榮一

〒331-9540 埼玉県さいたま市北区吉野町2-224-1

常務取締役 岡田 司

電話 (048) 664-1001~2

取締役 菊池 清美

ファクシミリ (048) 664-1006



埼玉県中央青果株式会社

代表取締役社長 大塚 彰 〒362-0005 埼玉県上尾市西門前286番地

専務取締役 葛西 誠

代表 TEL048-773-3321 代表 FAX048-773-3330

常務取締役 福田 皓次

野菜部 TEL048-773-3311 野菜部 FAX048-776-6665

取締役野菜部長 塚越 広司

果実部 TEL048-773-3310 果実部 FAX048-776-6667

県産特販部 TEL048-773-3313

ホームページアドレス <http://www.saitama-maruka.co.jp>



産業技術センター発熊本に戻って(その3)

トマトブランド化作戦

熊本県産業技術センター 所長 坂井 滋

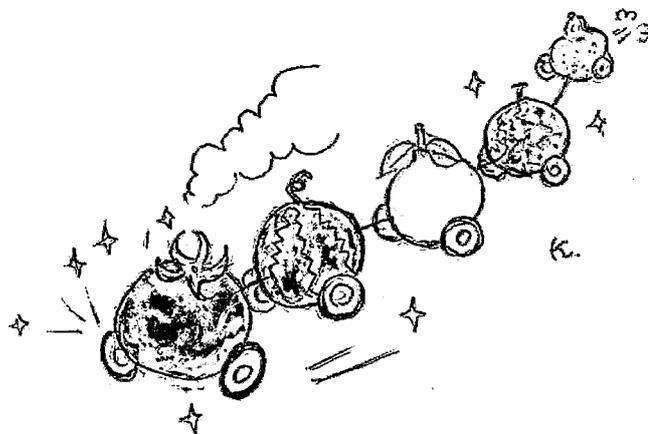
ある若い女性とのトマトをめぐる会話から

トマトって、夜食べるものですよ
ね!?

どうも何かの番組で、トマトが痩せるのにも効果があると放映したらしい。いずれにしろ、トマトは健康的な食品として認識されていることには間違いない。東京などでは、こういった女性客を狙ったトマト専門店が増えてきている。

先日東京から講演にきていただいた方が、熊本の空港で塩トマトをお土産に持って帰られたことがある。奥様へのお土産だそうである。饅頭もいけれど、これからはトマトがより賢い土産になる気がする。

医農商工の見事な連携例をトマトで実践したらどうかと思っている。例えば、トマトに含まれるリコピン(抗酸化機能をもつ成分)を活用し



てみるとか。

産業技術センターでも、トマトを乾燥させてイタリアン料理などでもよく使われるドライトマトの製造方法の開発をはじめ、多くのトマト加工食品の開発を支援している。

江戸時代の熊本は米どころとして有名で、「米の相場を決めるのは肥後米」と言われていたそう。他の県でもトマトは有名だが、今ではト

自家製のトマトパスタ



マトの生産で一番なのだから、熊本といえ、トマトだよ」と全国のみなさんに言ってもらえるように、熊本のトマト産業を盛り上げていきたい。同時に、野菜離れがおきている若者にも受け入れられるよう、トマトを使った新しい商品を考えていければと願っている。そして、「トマトは熊本」が定着したら、これでも他の特産品も引張っていつてもらうトマト列車のイメージだ。



高崎市総合地方卸売市場

ぐんま県央青果株式会社

代表取締役会長 飯塚 理祐
代表取締役社長 阿久澤吉廣

〒370-0034 群馬県高崎市下大類町 1258 番地

電話 (027)353-0011 (代表) F A X (027)353-0019
野菜部 (027)353-0012 果実部 (027)353-0013

おいしさと健康を運ぶ



取締役会長 倉崎利雄
代表取締役社長 村松清人

URL <http://www.chojirushi.co.jp>

- 本 社 長野市市場3-1
TEL. 026 (285) 3333 (代表)
- 松本支社 松本市大字笹賀 7600-41
TEL. 0263 (57) 6777 (代表)
- 佐久支社 佐久市大字長土呂64-5
TEL. 0267 (67) 6666 (代表)
- 中野支社 中野市大字田麦字大清水567-1
TEL. 0269 (22) 3171 (代表)

【長印グループ】長印市川青果(株)、(株)長印須坂青果市場、(株)長野通商、(株)長印エクスプレス

静岡県東部 伊豆半島一円の拠点市場

静岡県地方卸売市場

株式会社沼津第一青果

代表取締役社長 長瀬 徳光

果実部長 松根 徹 野菜部長 眞野 利弘

■本社 TEL (055)971-2800(代) FAX(055)972-6601(代)
〒411-0907 静岡県駿東郡清水町伏見185番地1

浜松市中央卸売市場

おいしさは鮮度！「新鮮」売ります！産地の味をそのまま食卓に



株式会社 一 中

代表取締役社長 池田 規
代表取締役専務 原田 成康

〒435-0023 静岡県浜松市新貝町 239-1

電話 蔬菜部 (053) 427-7055(代) 管理・荷受 (053) 427-7067 電算室 (053) 427-7075(代)
果実部 (053) 427-7061(代) 総 理 (053) 427-7050(代) ファクシミリ (053) 427-7067
広域開発部 (053) 427-7058(代)

名古屋市中央卸売市場北部市場



名果

代表取締役社長 小坂 芳則

〒480-0296 愛知県西春日井郡豊山町大字豊場字八反107番地

☎ (052) 903-5000

URL: <http://www.meikavf.co.jp>

岐阜市中央卸売市場

岐果岐阜青果株式会社

代表取締役社長 森崎 正道

〒500-8603 岐阜市茜部新所2丁目5番地

TEL 058 - 272 - 3721

FAX 058 - 272 - 3786

E-mail: gifuseika@msj.biglobe.ne.jp

平果

いわき市中央卸売市場

株式会社 平果

代表取締役社長 鈴木 勝夫

代表取締役副社長 小松 一平

取締役専務 鈴木 光栄

〒971-8139 福島県いわき市鹿島町鹿島1番地

TEL (0246) 29-6211 (代表) FAX (0246) 29-6220

ホームページアドレス <http://www.heika.co.jp>

高品質と大きな収穫をお約束します!!

殺虫・殺菌・雑草防除に農薬効果の高い、緩行性肥料で環境改善



農薬
肥料

石灰窒素

- 農薬保証
- シアミナド石灰55%
- 肥料保証
- チッソ分20%
- アルカリ分55%



土づくり効果!

地力増強に!

土地改良に!

連作障害防止に!

JAグループ
供給/農協  JA

製造/電気化学工業株式会社

「熊本のやさい」誌発行協力会

(記事中変更があった場合はその都度、文書でお知らせ下さい。)なお、各社の商標を掲載しますので御連絡願います。

【青果市場関係】

(郵便番号順)

〒	会社名 (代表者)	所在地 (電話番号)
010-0802	秋印 秋田中央青果株式会社 代表取締役社長 傳 重廣	秋田市外旭川字待合28 ☎(018)869-7222
101-8501	全農 全国農業協同組合連合会 園芸農産部長 百瀬 祥一	東京都千代田区大手町1-3-1 (JAビル32階) ☎(03)6271-8195
104-0045	City 東京シティ青果株式会社 代表取締役社長 福重 憲二	東京都中央区築地5丁目2番1号 ☎(03)3549-9100
121-0836	生 東京千住青果株式会社 代表取締役社長 武井 喜一	東京都足立区入谷6-3-1 ☎(03)3857-7000~70
143-0001	東 東京青果株式会社 代表取締役社長 川田 一光	東京都大田区東海3丁目2-1 ☎(03)5492- <small>果実部2050 野菜部2200</small>
143-0001	荏 東京荏原青果株式会社 代表取締役社長 風間 安正	東京都大田区東海3丁目2-1 ☎(03)5492-5521
170-0002	豊 東京豊島青果株式会社 取締役社長 小泉雄太郎	東京都豊島区巣鴨5-1-5 ☎(03)3940-9583
186-8680	多 東京多摩青果株式会社 代表取締役社長 柏 武彦	東京都国立市谷保367番地 ☎(042)506-1111
192-0906	葉 東京八王子青果株式会社 代表取締役 樋口 敏久	東京都八王子市北野町588-2 ☎(0426)45-1511
216-0012	力 川崎中央青果株式会社 代表取締役社長 本田 宏行	川崎市宮前区水沢1丁目1-1A-1 ☎(044)975-2291
221-0054	申 横浜丸中青果株式会社 代表取締役社長 原田 篤	横浜市神奈川区山内町1 ☎(045)461-6161
261-0003	千 千葉青果株式会社 代表取締役社長 渡邊 健	千葉市美浜区高浜2丁目2-1 ☎(043)248-3198
273-0001	船 船橋中央青果株式会社 代表取締役会長 伊藤 友人	千葉県船橋市市場1丁目8-1 ☎(047)424-1151
277-8545	マルカ 千葉県柏中央青果株式会社 代表取締役社長 杉田 唯彦	千葉県柏市若柴69-1 ☎(04)7131-3251
310-0004	水 水戸中央青果株式会社 代表取締役社長 菊池 侃	茨城県水戸市青柳町4566 ☎(029)225-5225
321-0933	東一 栃木青果株式会社 代表取締役社長 山田 耕三	栃木県宇都宮市築瀬町1493 ☎(028)637-6201
331-9540	合 株式会社大宮中央青果市場 代表取締役社長 木本 榮一	埼玉県さいたま市北区吉野町2-224-1 ☎(048)664-1001
338-8551	和 浦和中央青果市場株式会社 代表取締役 松本 憲人	埼玉県さいたま市桜区桜田3丁目3-1号 ☎(048)862-2045
362-0005	果 埼玉県中央青果株式会社 代表取締役社長 大塚 彰	埼玉県上尾市大字西門前286 ☎(048)773-3321
370-0034	ぐんま ぐんま県中央青果株式会社 代表取締役社長 阿久澤吉廣	群馬県高崎市下大類町1258 ☎(027)353-0011
381-2202	株 株式会社長印 代表取締役社長 村松 清人	長野市市場3-1 ☎(026)285-3333
386-0041	ながの 長野県連合青果株式会社 代表取締役社長 堀 雄一	長野県上田市秋和531-1 ☎(0268)23-5514
400-0043	甲 株式会社甲州青果市場 代表取締役社長 鶴田 一郎	山梨県甲府市国母6丁目5-11 ☎(055)228-1791
411-0907	八 株式会社沼津第一青果 代表取締役社長 長瀬 徳光	静岡県駿東郡清水町伏見185-1 ☎(055)971-2800
420-0922	県印 静岡県青果株式会社 代表取締役社長 松浦 義孝	静岡市葵区流通センター1-11 ☎(054)263-3051
435-0023	株 株式会社浜中 代表取締役社長 池田 規	静岡県浜松市新貝町239-11 ☎(053)427-7051
456-0072	協 丸協青果株式会社 代表取締役社長 早瀬 鎌行	名古屋市熱田区川並町2-22 ☎(052)682-3132~6
456-0072	青 名古屋青果株式会社 代表取締役社長 吉田真太郎	名古屋市熱田区川並町2-22 ☎(052)681-8820
480-0281	一 株式会社丸市青果 代表取締役社長 宮川 登	愛知県西春日井郡豊山町大字豊場字八反107番地 ☎(052)903-2221
480-0296	名 名果株式会社 代表取締役社長 小坂 芳則	愛知県西春日井郡豊山町大字豊場字八反107番地 ☎(052)903-5000
500-8603	紫 岐阜岐阜青果株式会社 代表取締役社長 森崎 正道	岐阜市西部新所2丁目5 ☎(058)272-3721
500-8607	果 岐阜中央青果株式会社 代表取締役社長 毛利 久治	岐阜市西部新所2丁目5 ☎(058)272-3535
515-2114	県印 三重中央青果株式会社 代表取締役社長 須藤 政良	三重県松阪市小津町字一の割800番地 ☎(0598)56-8425
546-0001	東 東果大阪株式会社 代表取締役社長 重田 秀豪	大阪市東住吉区今林1丁目2-68 ☎(06)6756-1010
553-0005	大 大果大阪青果株式会社 代表取締役社長 植田 孝	大阪市福島区野田1丁目1-86 ☎(06)6469-5000
553-0005	青 大阪中央青果株式会社 代表取締役社長 中島 康弘	大阪市福島区野田1丁目1-86 ☎(06)6469- <small>野菜6000 果実6030</small>
556-0012	株 株式会社南大果 代表取締役社長 大平 泰次	大阪市浪速区敷津東2丁目2-8 ☎(06)6641- <small>野菜1406 果実1077</small>
563-0033	池 丸池物産株式会社 代表取締役社長 岸上 仁	大阪府池田市住吉2丁目13-27 ☎(0727)62-5580

〒	会社名 (代表者)	所在地 (電話番号)
567-0853	 大果大阪青果株式会社北部支社 専務取締役北部支社長 田中 昭夫	大阪府茨木市宮島1丁目1-1 ☎(072)636-2631
567-0853	 北果 北果大阪北部中央青果株式会社 代表取締役社長 藤田 勲	大阪府茨木市宮島1丁目1-1 ☎(072)636-2801
591-8012	 大阪南部合同青果株式会社 代表取締役社長 中谷 寛	大阪府堺市北区中村町744番地の1 ☎(072)258-1800
600-8847	 京都青果合同株式会社 代表取締役社長 内田 隆	京都市下京区朱雀分木町市有地 ☎(075)315-8225
600-8847	 K 京都青果卸売株式会社 代表取締役社長 小坂 勝義	京都市下京区朱雀分木町市有地 ☎(075)321-1234
611-0043	京印 京都南部青果株式会社 代表取締役社長 北浦登志男	宇治市伊勢田町西遊田90-1 ☎(0774)23-5455
639-1124	 奈良中央青果株式会社 代表取締役社長 山口 義一	奈良県大和郡山市馬司町642-2 ☎(0743)56-7151
639-1124	 株式会社奈良大果 代表取締役社長 松本 元延	奈良県大和郡山市馬司町642番地の2 ☎(0743)56-7131
652-0844	 S 神果神戸青果株式会社 代表取締役社長 廣瀬 正行	兵庫県神戸市兵庫区中之島1丁目1-1 ☎(078)671-5516~5518
658-0023	 神戸中央青果株式会社 代表取締役社長 山口 吉則	神戸市東灘区深江浜町1-1 ☎(078)413-7011
661-0976	 尼崎中央青果株式会社 代表取締役社長 片山 一治	兵庫県尼崎市潮江4-4-1 ☎(06)6428-3081~3083
670-0966	姫果 姫路大同青果株式会社 代表取締役社長 木谷 憲一	兵庫県姫路市延末295 ☎(079)224-3612
673-0044	 S 神果神戸青果株式会社明石支社 支 社 長 平野 芳昭	兵庫県明石市藤江2029-1 ☎(078)921-3211
680-0914	 鳥取中央青果株式会社 代表取締役社長 市場 幹雄	鳥取市南安長2丁目697 ☎(0857)22-2178
683-0853	 株式会社米子青果 代表取締役 上田 博久	鳥取県米子市両三柳193-1 ☎(0859)22-3245
702-8052	大同印 岡山大同青果株式会社 代表取締役社長 大野 博巳	岡山市市場1丁目1番地 ☎(086)265-3111
702-8602	 岡印 株式会社岡山丸果 代表取締役社長 花房 昌男	岡山市市場1丁目1番地 ☎(086)264-8211
710-0833	 大印 株式会社倉敷大果 代表取締役 花田 紘司	岡山県倉敷市西中新田525-2 ☎(086)422-3200
710-0833	 倉敷青果荷受組合理 事 長 吉田 修作	岡山県倉敷市西中新田525-5 ☎(086)425-2100
721-0942	 福山青果株式会社 代表取締役社長 佐藤 行次	広島県福山市引野町1丁目1-1 ☎(084)941-3550
721-0942	 備後青果株式会社 代表取締役社長 山本 末男	広島県福山市引野町1丁目1-1 ☎(0849)41-3450
723-0013	 三原合同青果株式会社 代表取締役社長 松浦 宏樹	広島県三原市古浜2丁目10-15 ☎(0848)62-3141
733-0832	 廣印 広印青果株式会社 代表取締役社長 豊後 厚成	広島市西区草津港1丁目8-1 ☎(082)279-2112
733-0832	 広果 広果広島中央青果株式会社 代表取締役社長 天方 祥隆	広島市西区草津港1丁目8-1 ☎(082)279-2211
736-0082	 東果 東果広島青果株式会社 代表取締役社長 天方 康雄	広島市安芸区船越南5丁目1-1 ☎(082)822-6666
736-0082	 東印 広島東部青果株式会社 代表取締役社長 奥村 仁司	広島市安芸区船越南5丁目1-1 ☎(082)822-9191
737-0831	 呉中央青果株式会社 代表取締役社長 高木 忠	広島県呉市光町15-5 ☎(0823)24-2424
747-0836	防果 防府青果株式会社 代表取締役社長 村上 耕一	山口県防府市大字植松1143 ☎(0835)29-3111
751-0805	関印 新下関青果株式会社 代表取締役社長 高田庸之助	山口県下関市一の宮住吉3丁目2-1 ☎(083)256-1171
755-0808	宇部大同青果株式会社 代表取締役 大島 三晴	山口県宇部市西平原4丁目4-1 ☎(0836)32-1331
760-0012	 高松青果株式会社 代表取締役社長 齊藤 良紀	香川県高松市瀬戸内町40-12 ☎(087)862-6111
791-8677	 丸温 丸温松山中央青果株式会社 代表取締役社長 和田 富男	愛媛県松山市久万の台348-1 ☎(089)924-2511
791-8686	 松山青果株式会社 代表取締役社長 尾崎 教満	愛媛県松山市久万の台348-1 ☎(089)924-1118
803-0801	 北九州青果株式会社 代表取締役社長 古市 純則	北九州市小倉北区西港町94-9 ☎(093)583-2161
812-0893	 福岡大同青果株式会社 代表取締役社長 大野 憲俊	福岡市博多区那珂6丁目23-1-134 ☎(092)475-9059
830-0037	 久留米青果株式会社 代表取締役社長 大津留健次	福岡県久留米市諏訪野町2631 ☎(0942)32-5321
849-0921	 株式会社佐賀青果市場 代表取締役社長 山口 敏行	佐賀市高木瀬西6丁目7-1 ☎(0952)31-3111
851-0134	 長崎大同青果株式会社 代表取締役社長 加藤 誠治	長崎市田中町279-4 ☎(095)839-5121
851-0134	 株式会社長果 代表取締役社長 梅原 泰雄	長崎市田中町279-4 ☎(095)839- ^{野菜} 6161 ^{果実} 6155
860-0058	 熊本大同青果株式会社 代表取締役社長 月田求仁敬	熊本市田崎町484 ☎(096)323-2500

〒	会社名(代表者)	所在地(電話番号)
860-0058	 西九州青果株式会社 代表取締役社長 森下 義弘	熊本市田崎町484 ☎(096)323-2611
860-0058	 森永青果株式会社 代表取締役 守永 光義	熊本市田崎町380 ☎(096)354-1234
861-0133	 株式会社山田青果卸売市場 代表取締役 山田 耕司	熊本県鹿本郡植木町 濁水字投刀塚88 ☎(096)272-0720
861-8043	 熊本東部青果株式会社 代表取締役社長 村上 秀夫	熊本市戸島西1丁目5-21 ☎(096)369-6001
866-0031	 八果 八代青果食品株式会社 代表取締役 出口 俊輔	八代市新浜町1-1 ☎(0965)32-1111
866-0031	 八代(果) 中九州青果株式会社 代表取締役 平島 民夫	八代市新浜町1-1 ☎(0965)34-5155
868-0071	 人吉連合青果株式会社 代表取締役 内藤 靖雄	熊本県人吉市西間上町2352-3 ☎(0966)22-2294~5
870-0018	 (果) 丸果大分大同青果株式会社 代表取締役社長 秀嶋 宏	大分市豊海4丁目1-1 ☎(097)533-3232
880-0834	 (宮) 宮崎中央青果株式会社 代表取締役社長 百野 啓介	宮崎市新別府町雀田1185 ☎(0985)27-8000
891-0115	 (果) 鹿児島中央青果株式会社 代表取締役社長 坂元 碩範	鹿児島市東開町11-1 ☎(099)267-3311
891-0115	 (正) 鹿児島青果株式会社 取締役社長 大山 康成	鹿児島市東開町11-1 ☎(099)267-3111
910-0802	 (福) 福井青果株式会社 代表取締役社長 牧田 高明	福井市大和田町第1号1番地 ☎(0776)53-2332
920-8719	 (石) 丸果石川中央青果株式会社 代表取締役社長 松本 久典	石川県金沢市西念4丁目7-1 ☎(076)262-3151
933-0852	 (果) 丸果株式会社高岡青果市場 代表取締役 田井 佳夫	富山県高岡市下黒田777-56 ☎(0766)23-1447
939-8212	 (富) 富山中央青果株式会社 代表取締役社長 青木 博二	富山市掛尾町500番地 ☎(076)495-2132
950-0191	 新印 新潟中央青果株式会社 代表取締役社長 小出 佐治	新潟市江南区茗荷谷711番地 ☎(025)257-6800
960-0113	 (果) 福島中央青果卸売株式会社 代表取締役社長 星 勇	福島市北矢野目字樋越1 ☎(024)554-1251
971-8139	 株式会社平果 代表取締役社長 鈴木 勝夫	福島県いわき市鹿島町鹿島1 ☎(0246)29-6211
984-0015	 (宮) 株式会社宮果 代表取締役社長 遠藤 哲夫	宮城県仙台市若林区卸町4丁目3-1 ☎(022)232-8424
984-0015	 仙印 仙台中央青果卸売株式会社 代表取締役社長 安藤 堅太郎	宮城県仙台市若林区卸町4丁目3-1 ☎(022)232-8511

【生産資材関係】

〒	会社名 (代表者)	所在地 (電話番号)
632-0077	株式会社大和農園 代表取締役社長 吉田 裕	奈良県天理市平等坊町110 ☎(0743)62-1183
634-0077	 ナント種苗株式会社 取締役社長 高瀬 泰嗣	奈良県橿原市南八木町2丁目6-4 ☎(0744)22-3351
636-0222	株式会社萩原農場 代表取締役 萩原 俊嗣	奈良県磯城郡田原本町大字法貴寺984 ☎(0744)33-3233
675-0039	 小林種苗株式会社 代表取締役 小林 稔	兵庫県加古川市加古川町粟津 404 ☎(079)422-2701
810-0001	 小野田化学工業株式会社福岡支店 支店 長 下村 清	福岡市中央区天神 1-10-17 ☎(092)781-5993 (西日本ビル内)
810-0001	 北興化学工業株式会社福岡支店 支店 長 横山 毅	福岡市中央区天神 2丁目 14-8 ☎(092)714-3821 (福岡天神センタービル内)
810-0001	三井化学アグロ株式会社福岡支店 支店 長 日高 光平	福岡市中央区天神 2丁目 14-13 ☎(092)718-0560 (天神三井ビル 8F)
812-0008	 タキイ種苗株式会社福岡支店 支店 長 伊藤 隆司	福岡市博多区東光2丁目7番27号 ☎(092)452-7380
812-0039	 電気化学工業株式会社福岡支店 支店 長 吉沢 勝彦	福岡市博多区冷泉町 5-35 ☎(092)263-0835 (福岡祇園第一生命ビル 6F)
813-0034	 株式会社サカタのタネ九州支店 支店 長 向井 岳彦	福岡市東区多ノ津 1丁目 16-3 ☎(092)622-8198
830-0016	 アグロカネショウ株式会社九州支店 支店 長 野口 孝敏	福岡県久留米市通東町2-36 ☎(0942)37-7670
860-0055	肥後生科研株式会社 代表取締役 裕田 健	熊本市蓮台寺1丁目1-24 ☎(096)353-2881
860-0073	テイラーズ熊本株式会社 代表取締役 中川 博文	熊本市島崎1丁目19-10 ☎(096)322-5135
861-0101	サンテラ株式会社南九州営業所 所 長 江崎 隆幸	熊本県熊本市植木町山本 899 番地 ☎(096)272-2300
861-0162	 八江農芸株式会社熊本支店 支店 長 谷上 秀樹	熊本県熊本市植木町富広 1145 ☎(096)272-0267
861-0321	協伸化成株式会社 代表取締役 松永 敬志	熊本県山鹿市鹿本町分田 332 ☎(0968)46-5245
862-0925	 熊本県園芸種苗株式会社 代表取締役社長 光延 隆三	熊本市保田窪本町 15-38 ☎(096)385-7733
861-8028	 ジェイカムアグリ株式会社九州南部支店・熊本営業所 所 長 薦田 茂久	熊本市新南部4丁目7-38(OMビル) ☎(096)383-7203
861-8045	 株式会社トーホク 代表取締役 齋藤 雅雄	熊本市小山 3丁目 2-13 ☎(096)380-8624
862-0975	 中重企業株式会社九州支社 九州支社長 勝目 恵	熊本市新屋敷 1丁目 19-11 ☎(096)366-2655 (添島ビル 202)
866-0034	森山産業株式会社 代表取締役 森岡 通	八代市新港町1丁目7-3 ☎(0965)37-1551
866-0884	八代ビニール化工株式会社 代表取締役 吉岡 亨	八代市松崎町 786-4 ☎(0965)33-2415
869-1101	みかど協和株式会社九州支店 支店 長 中原 明彦	菊池部菊陽町大字津久礼 159-5 ☎(096)232-0912
869-1205	 株式会社サンスイテック・スキザキ 代表取締役 鋤崎 博信	菊池市旭志川辺 1126-10 ☎(0968)37-3110
869-4203	 大東肥料株式会社 代表取締役 中村 元信	八代市鏡町 1159-3 ☎(0965)52-2111
870-0018	 菱東肥料株式会社 代表取締役社長 江本 直幹	大分県大分市豊海3丁目3-1 ☎(0975)34-5911
891-0122	 サンケイ化学株式会社 代表取締役社長 福谷 明	鹿児島市南栄2丁目9 ☎(099)268-7588

平成22年7月1日

発行人

社団法人 熊本県野菜振興協会
上村 幸男

印刷所

オフセット株式会社

定価

熊本のやさい(第39巻第2号)
1年3回発行

年間購読料 675円(送料別)

発行所

社団法人 熊本県野菜振興協会
〒862-8570

熊本市水前寺6丁目18番1号
熊本県農林水産部園芸課内

☎(代表)096(383)1111
内線 5396～5397

直通 096(385)4353
FAX 096(385)4334

ドライカレー



ドライカレー



材料 (5人分)

- 挽き肉 (赤牛肉) ※1人分50gぐらいが目安
- たまねぎ 2ケ
- にんじん 1本
- ピーマン (緑) 3ケ
- パプリカ 2ケ
- 茄子 2本
- ミニトマト 10ケ
- にんにく 3片
- しょうが 2片
- レーズン 大さじ3杯
- ご飯 3カップ
- ゆで卵 2ケ
- カレー粉 小さじ5杯
- 油 (サラダ油・オリーブオイルなど) 大さじ2.5杯
- 塩 適量
- コショウ 適量

作り方

- ① 材料の下ごしらえをする。
 - ・たまねぎ・にんじん・セロリ・ピーマン・茄子は、粗くみじん切りにします。
 - ・にんにく・しょうがは、みじん切りにします。大きさが気になる場合は戻してから粗く刻みます。
- ② 油に香りと旨みを加える。
 - ・油をフライパンに入れて、みじん切りにした

- にんにくとしょうがを入れて炒めた後、挽き肉を炒めます。肉がぼろぼろにほぐれるような感じになったら、たまねぎ・にんじん・ピーマンを入れて炒めます。
- ③② が軽く炒まったら、カレー粉、塩、コショウで味付けをします。
 - ④ レーズンとご飯を ③ に入れて炒めます。
 - ⑤ 皿に盛って、ゆで卵とミニトマトを飾ります。